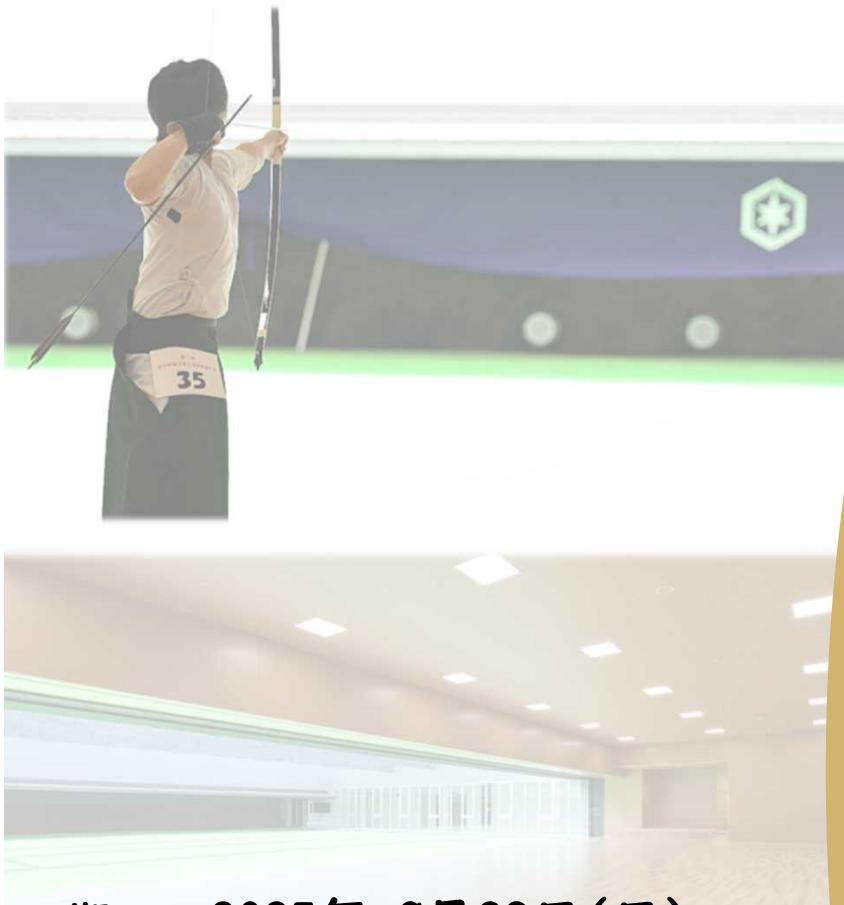


HIKONE 2025



期日：2025年 9月28日(日)～  
10月1日(水)

会場：プロシードアリーナHIKONE  
(彦根市スポーツ・文化交流センター)

主催：公益財団法人日本スポーツ協会

文部科学省・滋賀県

公益財団法人全日本弓道連盟・彦根市

第79回国民スポーツ大会

# 弓道競技会



湖国の感動 未来へつなぐ  
わたSHIGA 輝く国スポ

## 国民スポーツ大会



国民スポーツ大会(国スポ)は、広く国民の間にスポーツを普及し国民の体力向上を図るとともに、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与することを目的として、毎年開催される国内最大の総合スポーツ大会です。都道府県対抗で行われる正式競技・特別競技・公開競技のほか、年齢・性別・障害のあるなしを問わず、誰もが参加することができるデモンストレーションスポーツが実施されます。

## 第79回国民スポーツ大会

大会愛称

わたSHIGA輝く国スポ

選手、ボランティアをはじめ、滋賀県で開催するこの大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

大会スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

「琵琶湖」を擁する湖国滋賀で生まれた感動が、この大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれるようにとの願いが込められています。

大会マスコットキャラクター

琵琶湖に生息する固有種「ビワコオオナマズ」をモチーフにしたキャラクターです。



■ キャッフィー

どんぐさいわりにチャレンジ精神が旺盛で何事にも一生懸命。子ども好きで人を楽しませることが大好きです。



■ チャッフィー

「キャッフィー」の幼なじみで、昔から仲の良い友達です。泳ぐことは得意ですが、陸のスポーツは少し苦手で「キャッフィー」に教えてもらっています。

「キャッフィー」と「チャッフィー」を合わせて「キャッチ」。人の心をキャッチする、という意味が込められています。

# 目 次

あいさつ	出場選手・監督一覧			
公益財団法人 日本スポーツ協会				
会長	遠藤 利明	1	成年男子	54
文部科学大臣	あべ 俊子	2	成年女子	55
公益財団法人 全日本弓道連盟				
会長	永谷 喜一郎	3	少年男子	56
	少年女子			57
歓迎のことば	近的 予選／決勝			
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会 会長				
滋賀県知事	三日月 大造	4	成年男子	58
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ彦根市実行委員会 会長				
彦根市長	田島 一成	5	成年女子	63
滋賀県弓道連盟				
会長	中村 傳一郎	6	少年男子	68
	少年女子			73
国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程	7	遠的 予選／決勝		
国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程	8	成年男子	78	
大会役員	9	成年女子	83	
競技会役員	13	少年男子	88	
競技役員	15	少年女子	93	
競技補助員・競技会係員・競技会補助員	17	都道府県別参加人員	98	
大会実施要項 総則	18	弓道競技男女総合成績表（天皇杯）	99	
弓道競技	37	弓道競技女子総合成績表（皇后杯）	100	
総合表彰式次第	42	弓道総合成績決定方法	101	
競技日程	43	ブロック大会結果一覧	102	
諸会議日程／矢渡・特別演武・納射	45	栄光の跡	103	
予選立順一覧	46	会場案内図	108	
公開練習等について	47	関係機関連絡先一覧	112	
実施要項の補足事項	48			
競技方法と競技上の注意	49			

# あ い さ つ



公益財団法人日本スポーツ協会

会長 遠藤 利明

約 400 万年の歴史を持つ日本最大で最古の湖である琵琶湖を中心に雄大な風景が広がり、古くから日本の文化や経済の先進地として栄えたここ滋賀県において、第 79 回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りです。

大会愛称である「わた SHIGA 輝く国スポ」のとおり、大会に関わる全ての方々が主役となり、光り輝くことができる大会となることを願っております。

スポーツは、目標に向かっての努力と達成感、そして観戦する人をワクワクさせ、楽しく、心を動かすものであるからこそ、人々を、社会を元氣にする力を持ちます。

本年 6 月、14 年ぶりに改正されたスポーツ基本法では、スポーツを「する」「みる」「ささえる」に加え、「集まる」「つながる」として明示されています。

厳しい予選を勝ち抜き、郷土の代表として集まったアスリートの皆様には、フェアプレーを通じて友情を深め、つながり、スポーツが楽しいものであることを体現いただき、開催地の皆様とも交流を深め、全国にスポーツの力と滋賀県の魅力を発信する伝道者になっていただければ幸いです。

さて、昭和 21(1946)年にスタートした「国民体育大会」は、昨年から「国民スポーツ大会」へ名称を変えて新たなスタートを切るなど、大きな変革期にあります。

日本スポーツ協会では、本年 3 月、「今後の国民スポーツ大会の在り方を考える有識者会議」から示された「提言」に基づき、国民の皆様がこれまで以上にワクワクし持続可能な魅力ある大会となるよう、様々な改革に取組んでいくこととしています。

結びに、本大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元滋賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。

# あ い さ つ



文 部 科 学 大 臣

あ べ 俊 子

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ滋賀県において第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

滋賀県は、日本最大の湖である「琵琶湖」、四季折々の表情を見せる「伊吹山」等、美しく彩りある豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「比叡山延暦寺」や国宝「彦根城」等、歴史と文化が息づく県です。

昭和56年のびわこ国体以来44年ぶりの滋賀県での開催となり、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、本大会は、様々な場面で環境に配慮した取組を行い、スポーツの力を活用し、持続可能な社会づくりに貢献していくすばらしい大会となっています。「わた SHIGA 輝く国スポ」が、国民に夢と感動、連帯感を共有できる大会、また、開催地である滋賀県の活性化に資する大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さん、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や滋賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

昨年度は、パリオリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は東京2025世界陸上競技選手権大会、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっているところです。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「わた SHIGA 輝く国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元滋賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶といたします。

令和7年7月31日



## 歓迎のことば

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会会長

滋賀県知事 三日月 大造

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国から選手・役員の皆様をはじめ多くの方々をお迎えし、ここ滋賀県において「わた SHIGA 輝く国スポ」を開催できることは、この上ない喜びであり、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

また、本大会の開催にあたり多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

本大会は、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれることを目指しています。

大会における共生社会の実現に向けた取組や環境配慮の実践、さらには心のこもったおもてなしなど、長年培ってきた滋賀ならではの視点により、みんなが輝く大会にしてまいりたいと考えております。

本県は、我が国最大の湖である琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境や、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史を有するとともに、先人が人と人、人と自然のつながりの中で育んできた文化が今も脈々と息づいています。是非、滋賀のリズムに触れていただき、心のリズムを整え、本県での滞在を楽しんでください。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、地域をこえた交流に触れ、本大会を思い出に残る素晴らしい大会にしていただきたいと存じます。

結びに、本大会に関わる皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。



## あいさつ

公益財団法人 全日本弓道連盟  
会長 永谷 喜一郎

第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」弓道競技会が、ここ滋賀県彦根市において「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、盛大に開催できることを心よりお慶び申し上げます。

国民スポーツ大会は、国民体育大会としての発足以来、都道府県を代表する選手が競う国内最大・最高の総合スポーツ大会として発展を遂げてまいりました。現在スポーツへの関わり方は「する」「観（み）る」「支える」と多様化し、国民スポーツ大会はその結晶ともいべき、スポーツの価値を高める最高の舞台です。出場する選手のみならず、競技役員やボランティア、観覧いただく方などすべての皆様にとって、弓道が結ぶ新たな出会いや交流を大切にされ、本大会が実り多い大会となることを期待いたします。

さて、全国各ブロックの厳しい予選を勝ち抜き、郷土の代表として参加をされます選手の皆様、誠におめでとうございます。修練し培ってきた皆様の技術と研ぎ澄ました集中力をもって弓を引く姿は、多くの方々へ弓道の素晴らしい伝えてくれることでしょう。そして、スローガンのとおり本大会が感動を未来へつなぐ大会となることを信じております。国内最高峰の競技会として、素晴らしい記録で大会を盛り上げていただくことを併せて期待いたします。

結びに、開催に至るまでには多くの関係者皆様のご理解とご尽力があつてのことだと拝察いたします。関係者の皆様、大会運営にご協力いただきます滋賀県弓道連盟をはじめとする皆様、そしてお迎えをいただく彦根市の皆様に心からの敬意と感謝を申し上げるとともに、大会の成功を祈念し、ごあいさつといたします。



## 歓迎のことば

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ彦根市実行委員会会長

彦根市長 田島 一成

「わた SHIGA 輝く国スポ」弓道競技会が、ここ彦根市において盛大に開催できますことを大変うれしく思いますとともに、全国各地からお越しいただきました選手、監督、関係者の皆様を、彦根市民を代表して心から歓迎申し上げます。

滋賀県における国スポ開催は、昭和 56 年の第 36 回国民体育大会「びわこ国体」以来、44 年ぶり 2 回目で、彦根市では初めての開催となる弓道競技を始め、5 つの正式競技を開催いたします。本市では、全国からお越しになる皆様を温かくお迎えし、滋賀県での国スポがいつまでも思い出に残る、心のこもった大会になるよう、市民と一体となって最大限のおもてなしができるよう努めてまいります。

出場される選手の皆様は、本大会への出場に向け、日々たゆまぬ努力と厳しい鍛錬に励んでこられたことと思いますが、皆様がその成果を十分に発揮され、記憶に残る熱戦が繰り広げられることを期待しております。

また、本市は、国宝彦根城をはじめとする歴史的な資産や琵琶湖畔の美しい景観など多くの観光資産を有するとともに、近江牛や湖魚、近江米などすばらしい食をご賞味いただけますので、皆様、是非、この機会に彦根をご堪能いただき、城下町の魅力を感じていただければ幸いです。

結びになりますが、本競技会の開催にあたりご尽力を賜りました関係者の皆様に、心より感謝を申し上げますとともに、選手の皆様のご活躍をご祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。



## 歓迎のことば

滋賀県弓道連盟

会長 中村 傳一郎

昭和 56 年のびわこ国体以来、44 年ぶりとなる「わた SHIGA 輝く国スポ 2025 第 79 回国民スポーツ大会」を、ここ彦根市プロシードアリーナ弓道場に全国各地から選手監督の皆様をお迎えして開催できること心より歓迎申し上げます。

昨年開催した全日本勤労者弓道選手権大会で、アリーナのなかで大会運営することの不安が幾分かやわらぎましたが、国スポとなると規模も大会期間も違います。

今まで国スポを立体的な会場で行なった例はなく、限られた空間の中で選手の動線の検討、弓道大会を観客に見てもらう方法など様々な運営面での課題に対して検討を重ねてきました。

その結果、公開練習に電話予約制の導入、的中の中間表示廃止、トーナメント抽選の時間変更、観客はテレビモニターで観戦、など皆様方にとっては満足いただけないかもしれません、これからの中の国スポの一例になればと「滋賀方式」を決定しました。

今年の国スポに向けて精一杯の練習を重ねてこられた全国の参加者の皆様に最高の競技をしていただけるよう滋賀県弓道連盟としては運営に万全の気持ちで取り組む所存です。

結びになりますが本大会の開催にひとかたならぬご支援をいただきました彦根市実行委員会様、(公財)全日本弓道連盟様、近畿地域弓道連合会様ほか関係各位に厚く御礼申し上げるとともに選手皆様のご健闘を祈念し、歓迎のご挨拶とします。



天皇杯

皇后杯

## 国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合、当該都道府県で共有する。

第2条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又は他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定  
昭和45年1月22日一部改定  
昭和48年7月10日一部改定  
昭和54年5月9日一部改定  
平成17年6月16日一部改定  
平成22年3月17日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。

平成30年4月1日一部改定  
令和6年1月1日一部改定



大会会長トロフィー

## 国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー(以下「大会会長トロフィー」という。)は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 責任をもって保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。
- (3) 優勝の刻印を次回大会までに行なうものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。
- (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定  
昭和45年1月22日一部改定  
昭和48年7月10日一部改定  
昭和54年5月9日一部改定  
平成17年6月16日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。

平成30年4月1日一部改定  
令和6年1月1日一部改定

# 大会役員

2025年7月31日現在  
(順不同・敬称略)

名誉会長	あべ俊子	田中不二夫	三宮恵利子	森岡裕策
会長	遠藤利明	三日月大造	河本英典	
副会長	益子直美	森喜朗	橋本聖子	安西孝之
	室伏広治	越川均	坂元要	勝田隆
顧問	伊藤雅俊	村松さやか	湯川和之	植田実
	岡崎助一	鹿島丈博	吉岡成子	石井砂織
	室伏由佳	飯塚悟	久保正美	浦美奈子
	櫻井由香	中嶋実	小寺洋	桐木陽子
	笠師久美子	池田めぐみ	工藤保子	久保直生
	木平芳定	藤原誠	室城信之	金子日出澄
	旗生康之	森晃	土橋登志久	石丸元国
	藤田裕司	井崎洋志	鬼頭有紀子	長谷川洋子
	貝瀬智洋	齋木尚子	多賀恒雄	安藤淳
	多氣洋平	湧永寛仁	上原絵美	佐藤健司
	吉田長寿	山口宏	南和文	宮永美寿津
	上治丈太郎	中里壮也	岡本友章	大野淳
	馬場美香	田村恒彦	蒔田実	山崎勝洋
	千田健一	山口徹正	田中伸周	村田利衛
	加藤出	市野保己	丸石博	中村ゆり子
	浅見敬子	谷田部和彦	木村博美	井上弘
	建部彰弘	近藤重和	池谷正成	大澤明美
	齋藤良太郎	小野賢二	園山和夫	中山俊行
	今川啓一	知念かおる	出口弘之	田邊哲人
	古城資久	前川恵	上杉晃央	布村幸彦
	田中徹	生島典明	大沢陽子	谷藤節雄
	城門政文	千葉玲佳	奥山雅信	酒井祐一
	茂野直久	北條俊明	田子昌之	新井彰
	熊谷幸一	塩見清仁	田名部高雄	井出仁
	藤田知巳	中村宏平	松本智広	森山喜博
	山崎成夫	福永秀樹	高橋繁浩	山本健次
	今西博一	猪飼敏之	山本誠三	松本恭幸
	南部則雄	奥田晃	横尾英治	小西慎太郎
	増田和伯			
	船田一彦			

近藤一幸	堂本ひさ美	河村祐一	渡邊浩三
田中稔	馬越祐希	青木章泰	城戸英敏
藤本武	小柳勝彦	辛木秀子	宮成康藏
藤本格	岩元幸成	平良朝治	藤原正樹
大河原嘉朗	川上隆弘	佐藤廣子	奈良隆
小菅司	宇津木妙子	菊幸一	小林久美
寺澤正孝	山口純子	武部新	野中厚
金城泰邦	赤松健	増子宏	矢野和彦
茂里毅	浅野敦行	有村治子	上野賢一郎
大岡敏孝	嘉田由紀子	北野裕子	小寺裕雄
こやり隆史	斎藤アレックス	武村展英	宮本和宏
目片信悟	村井泰彦	北村嘉英	小椋正清
伊藤定勉	草野聖地	杉浦和人	永浜明子
有森裕子	鈴木大地	宮本恒靖	深澤祐二
坂田東一	三須和泰	仲間達也	川合俊一
藤田直志	三屋裕子	富山英明	馬場益弘
砂岡良治	金丸恭文	安道光二	河田正也
豊田章男	千玄室	中村真一	牧島かれん
村井満	永谷喜一郎	真砂威	土田雅人
町田幸男	大野正次	世耕弘成	笹川善弘
番匠幸一郎	久保素子	丹羽秀樹	岩城光英
寶馨	荒川裕生	小谷知也	達増拓也
鶴田有司	吉村美栄子	北村清士	大井川和彦
福田富一	遠藤祐司	大野元裕	熊谷俊人
山本博	岡田伸浩	花角英世	新田八朗
馳浩	杉本達治	高野剛	阿部守一
田口義隆	中谷多加二	大村秀章	伊藤歳恭
西脇隆俊	高橋知史	斎藤元彦	池田誠也
宮崎泉	林昭男	丸山達也	越宗孝昌
苅田知英	村岡嗣政	後藤田正純	槙田實
大塚岩男	服部誠太郎	山口祥義	大石賢吾
甲斐隆博	麻生益直	日隈俊郎	塩田康一
玉城デニ一			

## 参 与

糸井 圭子	大杉 住子	赤井 康彦	有村 國俊
井狩 辰也	今江 政彦	岩崎 和也	小河 文人
小川 泰江	奥村 芳正	海東 英和	加藤 誠一
河井 昭成	川島 隆二	河村 浩史	桐田 真人
九里 学	桑野 仁	駒井 千代	佐口 佳恵
重田 剛	柴田 栄一	柴田 清行	清水 鉄次
清水 ひとみ	白井 幸則	周防 清二	菅沼 利紀
田中 英樹	田中 誠	田中 松太郎	谷 成隆
谷口 典隆	富波 義明	中川 雅史	中沢 啓子
中山 和行	野田 武宏	節木 三千代	本田 秀樹
村上 元庸	木沢 成人	森 重重則	東 勝
岸本 織江	土井 真一	窪田 知子	野村 早苗
塚本 晃弘	森 和之	園田 三恵	松田 千春
東郷 寛彦	中村 守	中村 達也	山田 忠利
奥山 光一	岡田 晓人	中田 佳恵	伊吹 信人
白井 稔	藤原 久美子	正木 隆義	保田 誠
小林 雅史	池内 久晃	原 陽一	北川 純二
佐藤 健司	田島 一成	浅見 宣義	小西 理
橋川 渉	森中 高史	竹村 健	岩永 裕貴
櫻本 直樹	松浦 加代子	今城 克啓	角田 航也
堀江 和博	西田 秀治	有村 国知	寺本 純二
久保 久良	藤田 善久	甲津 和寿	堤 清司
高橋 祥二郎	市田 良夫	藤堂 寛	野村 昌弘
熊倉 正志	涌井 努	岸 智昭	武田 英明
山本 博一	寺村 義伸	金澤 博文	山本 順保
杉原 真也	竹林 幸祥	山田 貴司	上西 保
一圓 泰成	石井 太	川戸 良幸	田畠 太郎
高橋 健太郎	草野 とし子	三木 恒治	市川 忠穂
上村 照代	富長 弘宣	佐野 智哉	太田 千恵子
赤井 弘和	大西 孝雄	崎山 美智子	
山本 浩			
委員長			
副委員長		辻 睦弘	
総務委員		笠野 英弘	加藤 光国
		松田 基子	三ヶ田 礼一
		出崎 和夫	宇野 武
		田内 慎也	山下 栄次
		小澤 大樹	佐野 博之
		西島 義典	
松永 敬子	田中 秀和		
菅原 哲朗	稻垣 公雄		
山澤 文裕	田崎 博道		
熊谷 利彦	吉田 崇		
江橋 千晴	佐橋 誠		
青木 克憲	加藤 弘和		
	安井 和治		

## 委 員

平野 了	高橋 聖一	吉村 政弘	若月 等
松本 康夫	福士 幸洋	栗原 崇	細野 光史
渡邊 圭太郎	佐久間 裕司	品田 奥義	濱野 勉
寺澤 淳	黒川 重男	舟喜 信生	高野 修
中梶 秀則	安藤 正美	加藤 憲二	宮川 良輔
鈴木 章広	川口 巍	和田 潔	岡泉 茂
田口 大祐	平井 宏治	岸川 剛之	西原 斗司男
菅原 正幸	高橋 昇	長南 哲生	衛藤 敬輔
渡辺 久雄	三井 千壽	鈴木 信吾	山中 博史
井本 亘	関根 明子	中山 二三男	越前 浩司
吉田 由美子	杉本 好二	東野 真理子	川口 雅三
金子 和裕	野口 友里	品治 恵子	富澤 佑也
政岡 航大	坊 百花	小河原 百映	田口 雅紀
寺垣 佑介	田中 遥大	宇高 章広	近藤 潤
南野 芳広	池本 佳子	横江 弘昭	沼波 輝
門 久仁裕	清水 直子	高井 和紀	見田 茂紀
加藤 雄樹	鈴木 敦	瀬谷 尚男	大貫 大輔
太田 真美	高野 正規	岩埜 直史	深谷 祐紀
金田 貴人	新保 暉	戒田 由香里	児玉 晶香
村松 達也	井澤 克行	林 剛史	稻葉 原哲也
杉浦 美紀	藤田 隆司	曾我 学	木前 康博
高橋 健二	吉村 宗浩	中嶋 純也	前田 英史
松本 守正	松本 綾子	田口 新也	前田 義朗
久次米 和成	高田 孝行	辻岡 英幸	河口 昌宏
笠井 康行	尾鷲 一成	松山 度良	濱宮 直人
吉野 賢一郎	横山 美和	山元 尚史	菅間 裕晃
高野 瑞洋	遠藤 信哉	千葉 雅也	竹内 延和
須藤 勇司	角田 真司	柄澤 宏之	武田 知巳
東瀬 義人	酒井 雅洋	碓井 稔	田部 長右衛門
井上 哲	今後 元彦	沼田 守弘	刈谷 好孝
竹内 俊勝	松井 守	吉岡 直彦	黒木 淳一郎
寺崎 雅巳	荒木 健治	平江 公一	
渡嘉敷 通之	綾部 吉也		

# 競技会役員

2025年9月1日現在

(順不同・敬称略)

名 誉 会 長	田 島 一 成					
会 長	永 谷 喜 一 郎					
副 会 長	中 村 傳 一 郎	松 宮 智 之	小 田 柿 幸 男			
顧 問	小 西 秀 人	工 藤 誠 一	戸 羽 久 之	吉 田 与 一	北 嶋 高 雄	
	荒 井 誠 二	松 本 代 志 博	中 島 鉄 郎	森 茂 行	勅 使 川 原 守	
	本 橋 民 夫	椎 名 好 一	窪 田 史 郎	依 田 敏 和	菊 池 敏 彦	
	小 林 憲 二	松 島 貞 治	岡 本 仁	木 下 銅 典	細 川 孝 夫	
	山 田 秀 典	小 田 俊 文	太 田 明 伯	北 川 正 明	千 田 寿 男	
	砂 口 勝 紀	上 塚 修	阪 中 計 夫	田 中 康 雄	加 藤 速 美	
	神 代 博 志	松 岡 博 之	宮 脇 保 博	中 野 典 之	近 藤 正 文	
	大 恵 俊 一 郎	陰 本 辰 雄	渡 邊 豊	永 吉 加 代 子	田 原 則 夫	
	浦 本 薫	浅 野 幸 一 郎	安 倍 智	重 信 和 行	釜 口 昭 壽	
	知 念 正 樹	和 田 一 繁	西 嶋 良 年	金 子 隆 昭	岸 田 清 次	
参 与	中 野 秀 也	杉 原 幹 也	大 地 宏 明	伊 吹 敏 明	中 西 八 重 子	
	杉 江 真 由 美	楠 井 康 文	山 本 修	金 子 成 美	吉 村 紀 夫	
	清 水 良 章	谷 口 和 市	居 森 敏 夫	南 井 加 津 雄	金 子 佳 晴	
	杉 江 敏 道	佐 藤 新 一	中 川 瞳 子	角 井 英 明	八 橋 龍 二	
	堀 口 達 也	中 野 正 剛	上 杉 正 敏	北 川 元 気	辻 真 理 子	
	森 野 克 彦	矢 吹 安 子	小 川 吉 則	黒 澤 茂 樹	疋 田 菜 穂 子	
	伊 藤 容 子	奥 野 嘉 己	安 澤 勝	野 村 博 雄	森 田 充	
	戸 崎 克 司	馬 場 和 子	長 崎 任 男	林 利 幸	小 川 隆 史	
	永 濱 隆	小 松 照 明	本 田 啓 子	田 附 孝 子	近 藤 弘 明	
	疋 田 元 伯	牛 澤 淳	奥 村 捷 一	野 島 英 樹	綾 木 陽 一	
	大 久 保 裕 次	前 川 昌 敏	山 岸 将 郎	稻 野 善 行	關 谷 真 治	
	古 川 雅 之	木 村 康 介	馬 場 敬 人	速 田 智 之	大 橋 茂 雄	
	武 山 智 昭	小 島 久 喜	梅 村 真 資	平 野 雅 穏	吉 永 富 彦	
	沼 田 淳	古 谷 英 生	川 瀬 安 希 子	大 久 保 貴 生	寺 崎 政 子	
	小 林 正 人	木 村 輝 夫	高 橋 伊 三 男	安 居 伸 義	阪 東 実	
	山 内 徹 好	簞 美 貴	獅 子 堂 秀 雄	吉 嶋 幸 子	中 川 裕 子	
	磯 谷 直 一	西 田 信 子	木 村 昌 弘	田 井 中 徹	大 塚 恵 昭	
	大 橋 政 次 郎	中 野 喜 一	藤 井 高 明	辻 裕	沼 尾 譲	
	久 保 田 郁 夫	柳 本 上 司	北 村 源 和	伊 藤 雅 彦	山 田 雅 崇	

委 員 長	木 塚 鉄 也				
副 委 員 長	野 玉 隆 文	宮 永 幹 雄			
委 員	河 合 彩	佐 藤 建 治	ジ エ ロ ー ム シ ュ シ ャ ン	中 村 隆 夫	南 部 恵 一
	西瀬戸 伸子	原 田 宗 彦	若 林 昭 子	五 賀 友 繼	近 藤 京 子
	齋 藤 往 子	田 中 健 二	福 島 幹 子	森 玲 子	井 上 伸 一
	中 川 和 子	小 水 と も み	組 澤 篤	柿 谷 依 子	中 西 邦 仁
	片 岡 良 昭	岡 崎 誠	大 谷 晃 喜	中 村 正 也	浦 川 真 二
	西 川 雅 人	間 篤 亮 太	植 村 千 春	小 寺 一 平	野 口 か お 里
	森 岡 栄 子	井 上 ル ミ 子	松 井 勇 樹	藤 崎 善 弥	清 水 賢 生
	檜 原 秀 治	小 八 木 里 実	細 野 朱 里	原 田 幸 二	北 川 豊
	木 村 和 彦	赤 羽 光 昭	杉 本 彰	中 川 靖	青 井 純 子
	小 柳 津 敏 明	中 川 佐 智 子	大 久 保 卓	長 谷 川 由 美 子	中 西 完 次

# 競技役員

2025年9月1日現在  
(順不同・敬称略)

競技委員長	中村傳一郎				
競技副委員長	野玉隆文				
審判委員長	中野秀也				
審判副委員長	田中康雄				
近的射場審判委員	上塚修	千田寿男	砂口勝紀	南井加津雄	
近的前審判委員	田中克彦	高辻照生	川村明義	秋元宣彦	小水ともみ
	条川丈児	菅原正史	藤田紘一		
近的弓具審判委員	片岡良昭	寺村實			
遠的射場審判委員	阪中計夫	中井光弘	金子佳晴	杉江敏道	
遠的前審判委員	藤岡順	吉森久貴	綿松昭寛	杉本巖生	山崎美智雄
	中村正也	榎本國義	藤崎善弥		
遠的弓具審判委員	森岡栄子	神利アレサンドロ			
近的競技運行委員長	楠井康文				
近的射場係長	大谷晃喜				
近的進行主任	清水賢生				
近的進行委員	中川清成	細野朱里	杉本彰	中本雅子	岡地さゆり
	小林健	中原徹	杉原直子	江崎恵	
近的招集主任	小柳津敏明				
近的招集委員	西川雅人	小亀文枝	小寺知子	長谷川由美子	
	北河俊忠	岡田あおい			
近的計時主任	友成喜代美				
近的計時委員	白井千晶	藤田愛			
近的放送主任	小八木里実				
近的放送委員	田中みどり	東賀奈子			
近的射場記録主任	藤居幹大				
近的射場記録委員	杉崎良太	森田和行	西村まゆみ		
近的弓具点検主任	杉江勝義				
近的前係長	中西邦仁				
近的第一前主任	北川昌樹				
近的第一前委員	高橋法生	浅居正信	宮崎葵	清水篤	高橋義之
	林克彦				
近的第二前主任	木村和彦				

近的第二的前委員	佐治俊廣	遠山典子	上坂喜美子	津川英佑	江崎恵一
遠的競技運行委員長	金子成美				
遠的射場係長	佐々木尚隆				
遠的進行主任	大谷素子				
遠的進行委員	岡本啓	吉田晃仁	大久保卓	中園広章	赤羽光昭
	新藤大稀	千葉博喜	林秀輔		
遠的招集主任	田中佳美				
遠的招集委員	鹿鳴のり子	山中武男	下司一文	松浦志保里	大森比呂子
	尾形亜紀				
遠的計時主任	安東雅子				
遠的計時委員	吉澤嘉和	片桐美智代			
遠的放送主任	中村幸代				
遠的放送委員	原田智子	北川揚歌			
遠的射場記録主任	野口かおり				
遠的射場記録委員	川口大介	福井雄樹			
遠的弓具点検主任	中川靖				
遠的的前係長	植村千春				
遠的第一的前主任	間嶌亮太				
遠的第一的前委員	浜野功	松本穂高	由良真	西村孝宏	山口璃畠
	岩澤正仁				
遠的第二的前主任	竹澤幸浩				
遠的第二的前委員	谷村久	中島千明	酒居健二	安藤雄太	北川和樹
	藤田那央子				
総合成績計算委員長	谷口和市				
総合成績計算係長	柿谷依子				
総合成績計算主任	檜原秀治				
報道記録委員長	居森敏夫				
報道記録係長	中川佐智子				
報道記録委員	田邊富美子				
記録掲示主任	井上ルミ子				
記録掲示委員	野津隆子	塙本文音	國島永史	中尾創	
総務委員長	中西八重子				
総務副委員長	田口大祐	浅見卓	杉原幹也	大地宏明	
総務主任	伊吹敏明	森玲子	中川和子	井上伸一	
総務委員	青井純子	浦川真二	清水政範	高水大輔	

記録写真委員 杉原正樹 阿部敬一 岡本衛 関口純  
競技会場委員長 山本修  
競技会場係長 岡崎誠  
近的会場主任 北川豊  
近的会場委員 小川益弘 久保田紀子 赤見嘉彦  
遠的会場主任 佐藤新一  
遠的会場委員 森安孝子 段林ひろみ 青木亜紀子  
控室・巻藁会場主任 原田幸二  
控室・巻藁会場委員 日下部紀男 田中節子  
体験コーナー主任 深田蕃  
体験コーナー委員 福村清 松島千江子 中嶋圭子 母利周子  
村上仁 德田俊男

## 競技補助員

- 滋賀県立彦根翔西館高等学校弓道部員
- 近江高等学校弓道部員
- 滋賀県立彦根東高等学校弓道部員
- 滋賀県立能登川高等学校弓道部員
- 滋賀県立大学弓道部員

## 競技会係員

- 彦根市実施本部係員

## 競技会補助員

- 運営ボランティア一同

# 大会実施要項

## 総 則

### 開催の趣旨

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとする国内最大のスポーツの祭典である。

滋賀県で開催する第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」は「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれる大会を目指して開催する。

### 実施方針

#### 1 実施競技

##### (1) 正式競技 (37 競技)

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

##### (2) 公開競技 (7 競技)

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック

##### (3) デモンストレーションスポーツ (26 競技)

インディアカ、ウォーキング、ウォーキングフットボール、小倉百人一首競技かるた、カローリング、還暦軟式野球、キンボールスポーツ・レクリエーション、里湖で地域を結ぶウォーキング、スポーツウェルネス吹矢、スポーツ鬼ごっこ、スポーツ拳法、スポーツチャンバラ、スリースマイルゴルフ、スローイングビンゴ、ソフトバレーボール、ネットでポンポイ、ノルディック・ウォーク、ひこねスーパーカロム、ビリヤード、フットサル、マリンスポーツフェスティバル、ミックスバレー ボール、モルック、ユニカール、ユニホック、ラジオ体操第3（初代・二代目）

##### (4) 特別競技 (1 競技)

高等学校野球

## 2 会期および会場地

### (1) 正式競技・特別競技 (15市、4町：計19市町)

会期	会場地
2025年9月28日（日） ～10月8日（水） 〔11日間〕	大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、日野町、竜王町、愛荘町、大阪府豊能郡能勢町、兵庫県三木市
2025年9月6日（土） ～9月15日（月） 〔10日間〕	大津市、長浜市、草津市 ※ 水泳、体操、バレーボール（ビーチバレーボール）競技会は上記会場地で実施
2025年9月21日（日） ～9月25日（木） 〔5日間〕	東近江市、京都府向日市 ※ 自転車（トラック・レース、ロード・レース）競技会は上記会場地で実施

### (2) 公開競技 (7市：計7市町)

会期	会場地
2025年8月23日（土） ～9月21日（日）	長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市

### (3) デモンストレーションスポーツ (13市、1町：計14市町)

会期	会場地
2025年4月12日（土） ～9月14日（日）	大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、多賀町

### (4) 文化プログラム

文化プログラムの実施については、「文化プログラム実施基準」に基づき、2025年1月1日から2025年12月31日までの期間で、原則として、県内市町で開催する。

## 3 競技方法

各競技別実施要項に示す方法とし、正式競技は都道府県対抗で実施する。

## 4 ドーピング検査の実施

大会におけるアンチ・ドーピング活動（ドーピング検査およびアンチ・ドーピング教育活動）は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「日本アンチ・ドーピング規程」および別に定める「国民スポーツ大会アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン」に基づき実施する。

なお、治療の目的で禁止物質・禁止方法を用いる必要がある場合は、事前に「治療使用特例」（TUE）の手続きを行うこと。

各都道府県の代表選手は、大会期間中は常に「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」を所持しなければならない。選手が18歳未満の場合、本人の署名および親権者の署名がある同意書を所持すること。

## 5 参加資格、所属都道府県および選手の年齢基準

選手および監督の参加資格、所属都道府県および選手の年齢基準は、次のとおりとする。

なお、参加資格については、「第 79 回国民スポーツ大会参加資格、所属都道府県および年齢基準等の解釈・説明」を併せて確認すること。

【 公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ <http://www.japan-sports.or.jp/> 】

### (1) 参加資格

ア 日本国籍を有する者であることとするが、選手および監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

(ア) 「出入国管理および難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」（「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む。）

(イ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 「学校教育法」第 1 条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、「8 参加申込方法」で定めた参加申込締切時に 1 年以上在籍していること。

b 「出入国管理および難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」、「家族滞在」または「定住者」に該当していること。

(ウ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 少年種別年齢域にあった時点において前号(イ)に該当していた者であること。

b 「出入国管理および難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

〔注〕 上記(ウ)b について、大学および専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理および難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。

イ 選手および監督は、所属都道府県の当該競技団体会長（代表者）とスポーツ協会会長（代表者）が代表として認め、選抜した者であること。

ウ 2023 年開催の特別大会または第 78 回大会（都道府県大会およびブロック大会を含む）において選手または監督として参加した者は、次の場合を除き、2023 年開催の特別大会または第 78 回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

(ア) 成年種別

a 「学校教育法」第 1 条に規定する学校を卒業した者

b 結婚または離婚に係る者

〔注〕 a および b は当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

c ふるさと選手制度を活用する者（別記 1 「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

〔注〕 別記 3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

d 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記 5 「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

e 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記 6 「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

(イ) 少年種別

- a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者
- b 結婚または離婚に係る者
- c 一家転住に係る者（別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」による。）

〔注〕 a から c は当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

- d JOC エリートアカデミーに在籍する者（別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による。）

- e 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

- f 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記6「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

エ 選手と監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ 選手および監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会および本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。

カ 選手および監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ 選手、監督ならびに本部役員帶同のスポーツドクターおよびアスレティックトレーナーは、大会参加前の1年以内に公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）が指定するアンチ・ドーピング教育を受講し、「国スポ本戦出場前のアンチ・ドーピング教育履歴」に記載した者であること。

ク 上記のほか、選手については次のとおりとする。

(ア) 都道府県大会およびブロック大会に参加し、これを通過した者であること。

(イ) 健康診断を受け、競技会への参加に支障がない者であること。

(ウ) ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

ケ 上記のほか、監督については日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、監督が不在の場合選手は参加することができない。各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(2) 所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア 成年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 勤務地

(ウ) ふるさと（別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

〔注〕 別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ 少年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地（以下「学校所在地」という。）

(ウ) 勤務地

(エ) 別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校

の所在地

※ 「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、2025年4月30日以前から本大会終了時（2025年10月8日）まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、勤務、または通学していかなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

[成年種別]

- a 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- b 別記5「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記6「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

[少年種別]

- a 別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」の適用を受ける者
- b 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記5「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- d 別記6「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

### (3) 選手の年齢基準

ア 選手の年齢基準については、下記を原則とする。

(ア) 成年種別に参加する者は、2007年4月1日以前に生まれた者とする。

(イ) 少年種別に参加する者は、2007年4月2日から2010年4月1日までに生まれた者とする。

(ウ) 年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、2025年4月1日を基準とする。

イ 日本スポーツ協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生（2010年4月2日から2011年4月1日までに生まれた者）とする。

### (4) 前記の各事項に疑義のあるときは、日本スポーツ協会および当該競技団体が調査・審議のうえ、日本スポーツ協会がその可否を決定する

## 6 各正式競技の総合成績決定方法

各正式競技の総合成績決定方法は次のとおりとする。

### (1) 次のア、イの得点を合計したものを男女総合成績（天皇杯得点）および女子総合成績（皇后杯得点）とする。

ア 競技得点

競技得点は、各種別、種目などの第1位から第8位までの都道府県に与え、次のとおりとする。ただし、同順位の場合は、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は、小数第3位以下を切り捨てる。

		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
種別	4人以下	24点	21点	18点	15点	12点	9点	6点	3点
	5人以上7人以下	40点	35点	30点	25点	20点	15点	10点	5点
	8人以上	64点	56点	48点	40点	32点	24点	16点	8点
種目	—	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

[注] 「種別」：種別などに与える競技得点 「種目」：種目などに与える競技得点

#### イ 参加得点

参加得点は10点とし、大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

#### (2) 各競技の総合成績は、当該競技団体が決定する。

ただし、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員会が協議する。

#### (3) 参加資格違反等に関わる得点等の取り扱いについては、「国民スポーツ大会における違反に対する処分に関する規程」によるものとする。

### 7 表彰

- (1) 冬季大会および本大会で実施した全正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に天皇杯を、同じく女子総合成績第1位の都道府県に皇后杯をそれぞれ授与する。
- (2) 冬季大会および本大会で実施した全正式競技の男女総合成績および女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- (3) 各正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に、国民スポーツ大会会長トロフィーを授与する。
- (4) 各正式競技の男女総合成績および女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- (5) 各競技の各種別および各種目などの第1位から第8位までに賞状を授与する。団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、さらにその都道府県名と個人名を記載したもの、または都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

### 8 参加申込方法

#### (1) 参加申込

都道府県スポーツ協会会長（代表者）および競技団体会長（代表者）は、連署の上、都道府県大会またはブロック大会において選抜された者および公益財団法人日本高等学校野球連盟が選出したチームを、大会会長宛に申込むものとする。

#### (2) 参加申込締切

参加申込は、定められた締切日までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。なお各競技別実施要項の「参加申込方法」を併せて確認すること。

#### (3) 参加申込締切日

締切日	競技
2025年 8月20日(水) 【12競技】	水泳、ローイング、バレーボール（ビーチバレーボール）、体操、レスリング、セーリング、自転車、相撲、カヌー、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン
2025年 9月4日(木) 【27競技】	陸上競技、サッカー、テニス、ホッケー、ボクシング、バレーボール（6人制）、バスケットボール、ウエイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、高等学校野球

#### (4) 参加申込様式

参加申込様式は、日本スポーツ協会が実施競技団体と協議の上、作成する。

#### (5) 公開競技の参加申込

公開競技については、別途当該中央競技団体が定める所定の手続きにより行う。

#### (6) 選手の交代

参加申込締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、所定の様式、方法により次のア～ウ宛に届け出なければならない。

ア 全国を統轄する各中央競技団体事務局

イ わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局

ウ わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ各競技会場地市町実行委員会事務局

なお、日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

## 9 棄権手続

参加申込締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、所定の棄権手続きをとらなければならない。

なお、棄権手続きに係る届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

## 10 大会参加負担金

(1) 大会に参加選手団（観察員を除く）を派遣する都道府県スポーツ協会は、大会参加負担金を納入する。一人当たりの大会参加負担金の額は下記のとおりとする。

区分	負担金
少年の種別に参加する選手	3,000円
上記以外の者（本部役員、監督、成年の種別に参加する選手等）	6,000円

[注] 地震、風水害、感染症およびその他主催者の責によらない事由により大会を中止した場合、大会参加負担金の返金は行わない。

(2) 大会参加負担金は、都道府県スポーツ協会で取りまとめ、次のとおり納入する。

ア 納入期限 2025年9月5日(金)

イ 納入先 みずほ銀行 渋谷支店 普通預金口座 513729  
公益財団法人日本スポーツ協会

## 11 宿泊申込

大会参加者は、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会が指定した所定の様式により、定められた締切日までに申込む。

## 12 都道府県選手団本部役員編成

- (1) 都道府県選手団本部役員は、次のとおりとする。
  - ア 参加選手 500 名以上の場合、団長、総監督および総務ほか、計 20 名以内とする。
  - イ 参加選手 300 名以上 500 名未満の場合は、団長、総監督および総務ほか、計 15 名以内とする。
  - ウ 参加選手 300 名未満の場合は、団長、総監督および総務ほか、計 10 名以内とする。
- (2) 上記役員のほか、5 名以内の顧問を設けることができる。
- (3) 上記(1)および(2)による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。  
なお、帯同するスポーツドクターは日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格を有する者とする。
- (4) 上記(1)および(2)による本部役員総数の範囲内で、原則としてアスレティックトレーナーを帯同するものとする。  
なお、帯同するアスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。
- (5) 都道府県選手団本部役員の 1 日あたりの編成人数については、上記(1)および(2)による人数を上限とする。
- (6) 都道府県選手団本部役員の参加申込は、2025 年 9 月 4 日（木）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

## 13 観察員

- (1) 観察員は、1 都道府県 3 名以内とする。ただし、2026 年以降の国民スポーツ大会の開催が決定または内定している県については、青森県 100 名以内、宮崎県および長野県 60 名以内、群馬県および島根県 40 名以内とする。
- (2) 都道府県の観察員の参加申込は、2025 年 9 月 4 日（木）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

## 14 AD カードの交付

都道府県選手団、公開競技に参加する選手・監督および役員、大会役員・競技会役員および競技団体が指定した競技役員、大会主催者および競技会主催者が認めた者には AD カード（Accreditation Card）を交付する。

## 15 参加上の注意

- (1) 大会期間中は、交付された AD カードを携帯しなければならない。
- (2) 各都道府県の代表選手は、競技に際し、「国民スポーツ大会ユニフォーム規程」に基づき、ユニフォームを着用しなければならない。

## 16 個人情報および肖像権に関する取り扱い

日本スポーツ協会、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ各競技会場地市町実行委員会および国民スポーツ大会実施競技中央競技団体（以下「国スポーツ関係機関・団体」という。）は、参加申込等を通じて取得する個人情報および肖像権の取り扱いについて以下のとおり対応するものとする。

### （1）個人情報の取り扱い

#### ア 利用目的

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された個人情報は、国スポーツ関係機関・団体において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

#### イ 公表の範囲と方法

個人情報のうち、所属都道府県、氏名、性別、年齢、学校名、チーム名等、所属と個人を識別するために必要な情報については、以下の方法等により公表することがある。

- (ア) 総合プログラムおよび競技別プログラムへの掲載
- (イ) 競技会場内におけるアナウンス等による紹介
- (ウ) 競技会場内外の掲示板等への掲載
- (エ) 大会関連ホームページへの掲載
- (オ) 報道機関への提供

#### ウ 競技結果（記録）等

競技結果（記録）については、上記イで定めた個人情報とともに、以下の方法等により公表することがある。

- (ア) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会が設置する記録本部を通じた公開
- (イ) 国スポーツ関係機関・団体および報道機関等による新聞・雑誌および関連ホームページ等への掲載
- (ウ) 国スポーツ関係機関・団体が作成する大会報告書等への掲載
- (エ) 次回以降の大会プログラムへの掲載【新記録、優勝および上位入賞結果（記録）等】

### （2）肖像権に関する取り扱い

#### ア 写真

国スポーツ関係機関・団体またはこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがある。

#### イ 写真（写真撮影企業等）

国スポーツ関係機関・団体に認められた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがある。

なお、各競技・会場における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

#### ウ 映像

国スポーツ関係機関・団体またはこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映およびインターネットによって配信されることがある。また、DVD 等に編集され、販売・配付されることがある。

### (3) 対応

#### ア 承諾の確認

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

なお、各競技会における取り扱いに伴い、別途、当該中央競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。

#### イ 役員等

大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、国スポ関係機関・団体と大会に関する契約をしている者および大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

## 17 都道府県大会およびブロック大会

正式競技については、本大会の予選として次のとおり都道府県大会（ブロック大会）を開催しなければならない。

(1) 都道府県の主催団体は、必要に応じて日本スポーツ協会および中央競技団体等関係団体と協議の上、本要項に基づき実施要項を作成する。

なお、日本スポーツ協会および中央競技団体は、その内容に不備がある場合、適宜指導を行うものとする。

(2) 都道府県大会の実施にあたり、当該都道府県主催団体は、適正な手続きに則り決定した代表選手の選抜方法・選考基準について、予め関係者に周知徹底を図るものとする。

(3) 参加者は、実施要項に基づき当該主催団体に申込む。

なお、参加は1人1競技に限る。

(4) ブロック大会の申込みは、原則として国民スポーツ大会参加申込システムにより行い、様式は日本スポーツ協会および当該主催団体が協議の上、作成する。

なお、参加申込システムを使用しない場合の様式については、当該主催団体において別途作成する。

(5) 都道府県大会の参加申込様式は、当該主催団体において作成する。

(6) 参加料を徴収する場合の金額は、当該主催団体が中央競技団体と協議の上、定める。

(7) 競技運営に差し支えない限り、滋賀県選手は当該競技ブロック大会を経ることなく本大会に参加することができる。

## 18 国民スポーツ大会参加者傷害補償制度

日本スポーツ協会および都道府県スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民スポーツ大会参加者傷害補償制度を運営する。

(1) 本制度の対象となる参加者は、ブロック大会および本大会に参加する本制度給付規定に定められた選手、監督、選手団本部役員（顧問を含む）、観察員ならびにその他選手団役員とする。

(2) 大会参加の都道府県スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者傷害補償制度の対象となる参加者数に応じた制度負担金（一人あたり1,000円）を、日本スポーツ協会に納入する。

(3) 納入締切日および納入先については、別途日本スポーツ協会から都道府県スポーツ協会へ

通知する。

## 19 わた SHIGA 輝く国スポの取組

### (1) 環境に配慮した大会の実施

スポーツの楽しさや感動を分かち合うとともに、滋賀県に受け継がれている身の回りの生活から自然環境を考える取組を県民や企業、大会に関わるすべての参加者が実践することで、「人と人、人と地域、人と自然」の繋がりを深めることができるよう取り組む。

### (2) おもてなしと滋賀の魅力発信

豊かな自然や歴史、文化、芸術、祭り、伝統芸能、特産品などの地域資源、湖上スポーツをはじめとした滋賀ならではのスポーツ環境など、滋賀の魅力を発信し、来県者が滋賀での滞在を楽しむことができるよう取り組む。

### (3) 誰もが主役として輝ける取組の推進

年齢や性別、障害の有無などを問わず、誰もが一層身近にスポーツを楽しむことができる環境をつくり、誰もがボランティアや大会関連行事等に積極的に参加できる環境をつくるなど、それぞれのスタイルで「する」「みる」「支える」の体験ができる大会となるよう取り組む。

## 20 その他

- (1) 参加申込および宿泊申込が、定められた締切日までに行われない場合、または、参加負担金が定められた納入期限までに納入されない場合は、本大会への参加を認めない。
- (2) 大会運営にあたり、選手・観客・大会関係者への安全を最優先に配慮し、気象状況・感染状況・交通状況・テロ行為等の各種災害に伴い、安全確保が見込めないと主催者が判断した場合は、主催者の指示に従うものとする。また、安全確保のために、参加申込システムに登録された以外の個人情報を取得する場合がある。取得した情報については、目的以外に利用しない。
- (3) その他の事項については、国民スポーツ大会開催基準要項および同細則による。

## 別記1 「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」

- 1 成年種別年齢域の選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号および第10項第4号（参加資格および年齢基準等）〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。
  - (1) 居住地を示す現住所
  - (2) 勤務地
  - (3) ふるさと
- 2 「ふるさと」とは、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

ただし、JOC エリートアカデミーに係る選手については、別に定める「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第3項により取り扱うものとする。
- 3 我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者および「永住者」については、日本における滞在期間に問わらず、本制度を活用できるものとする。ただし、「日本国籍を有する者および『永住者』」に該当しない者であっても、当該大会年の4月30日（冬季大会は前年の4月30日）以前から本大会終了時（冬季大会は各競技会終了時）まで継続的に日本に滞在している場合は、本制度を活用できるものとする。なお、やむを得ない事情により、一時的に日本を離れる場合は、総日数の半数を超えて日本で滞在していること。
- 4 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- 5 「ふるさと」から参加する選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。
- 6 ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 7 参加都道府県は「ふるさと選手」を所定の様式、方法により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、日本スポーツ協会宛に提出する。

## 別記2 「『一家転住等』に伴う特例措置」

### 転校への特例

- 1 次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-(3)）に抵触しないものとする。
  - (1) この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。
  - (2) 本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。  
なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。
    - ア 親の転勤による一家の転居
    - イ 親の結婚、離婚による一家の転居
    - ウ 上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居
  - (3) 転居した時点に応じて、以下の手続きを終了していること。
    - ア 本特例を受けようとする参加者は、下記2(1)の場合は転居元、下記2(2)の場合は転居先が属する都道府県スポーツ協会および都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。
    - イ 報告を受けた都道府県スポーツ協会および都道府県競技団体は、下記2(1)の場合は転居先、下記2(2)の場合は転居元が属する都道府県スポーツ協会および都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。
- 2 本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は以下のとおりとする。
  - (1) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。
    - ア 転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合
    - イ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合
    - ウ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
  - (2) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
    - ア 転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

### 別記3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOC エリートアカデミー」に係る選手のうち、下記1に該当する者については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号および第10項第4号（参加資格および年齢基準等）〕および別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」に関し、次の2～4の特例を適用する。

#### 1 対象者

- (1) 少年種別年齢域の選手でJOC エリートアカデミーに在籍する者
- (2) 成年種別年齢域の選手でJOC エリートアカデミーを修了した者、または同アカデミーに在籍する者

#### 2 少年種別年齢域の選手の所属都道府県

本特例第1項-(1)に定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-2) - ②に定める「居住地を示す現住所」、「学校教育法第1条に規定する学校の所在地」、「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

#### 3 成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

本特例第1項-(2)に定める成年種別年齢域の選手は、別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」第2項に定める卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、同アカデミーでの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

#### 4 国内移動選手の制限に係る例外適用

本特例第1項-(1)に定める少年種別年齢域の選手が前回の大会（都道府県大会を含む）と異なる都道府県から参加する場合、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1) - ③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

[注] 本特例第1項-(2)に定める成年種別年齢域の選手については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1) - ③（国内移動選手の制限）の規定に従い取り扱うものとする。

#### 5 その他

中央競技団体が国際競技力向上施策として独自に実施するアカデミー事業については、当該中央競技団体からの申請を踏まえ、当該事業の内容がJOC エリートアカデミーに準拠し実施されていることが、公益財団法人日本オリンピック委員会により確認された場合に限り、当該事業を本特例の対象に加えることができる。

## 別記4 「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置（以下「本特例」という。）」を下記のとおり定める。

### 1 特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、下記の条件のいずれかを満たす者とする。

- (1) 第33回オリンピック競技大会（2024年・パリ）に参加した者。
- (2) 2025年4月30日時点で、下記のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として認めた者

ア JOC オリンピック強化指定選手

イ 各競技（種目）における国内ランキング上位10位以内の者

ウ 中央競技団体が定めた強化指定選手

※ 強化指定ランクについては、各競技における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

### 2 特例の内容

#### (1) 予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会およびブロック大会を経ずに国民スポーツ大会本大会に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手またはチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

#### (2) 資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」または「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

ア 居住地を示す現住所

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 2025年4月30日以前から大会終了時（2025年10月8日）まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

- a 自ら所有する住居、または自らの名義で住居を賃借していること
- b 当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること
- c 当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること
- d 当該住居に主要な家財道具が存すること

- (イ) 合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

イ 勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 2025年4月30日以前から大会終了時（2025年10月8日）まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。

- (イ) 当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

### 3 国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③のとおりとする。

## 別記5 「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

### 1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況および影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の6県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

### 2 特例の内容

#### (1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手および監督については、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

##### 【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2011年3月11日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2025年4月30日以前から大会終了時（2025年10月8日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

#### (2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手および監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、2023年開催の特別大会または第78回大会に当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-(3)（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

##### 【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

（ア） 2011年3月11日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

（イ） 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2025年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

[注] 「居住地を示す現住所」および「学校所在地」として参加を希望する者について

は、当該自治体への住所に関する届出または学籍に係る要件を満たしていないとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第78回大会または第79回大会に参加した者が、第80回大会において、以下のような震災にかかる理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

＜例＞  避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合

避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする場合

他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

#### 【特例の対象者】

2011年度から2012年度(小学校は2015年度)までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。

## 別記6 「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

### 1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況および影響等を総合的に勘案し、新潟県、富山県、石川県、福井県の4県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

### 2 特例の内容

#### (1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手および監督については、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たしていないとも、当該特例対象県から参加することができる。

##### 【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2024年1月1日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2025年4月30日以前から当該大会終了時（2025年10月8日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

#### (2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手および監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、2023年開催の特別大会または第78回大会に、当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

##### 【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかつた者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

（ア） 2024年1月1日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

（イ） 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2025年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

〔注〕 「居住地を示す現住所」および「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出または学籍に係る要件を満たしていないとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学して

いる実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第78回大会または第79回大会に参加した者が、第80回大会において、以下のような震災に係る理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

- ＜例＞  避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合  
 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする場合  
 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

#### 【特例の対象者】

2024年度から2025年度(小学校は2028年度)までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。

## [25] 弓道競技

1 期 日 2025年9月28日（日）から10月1日（水）まで（4日間）

種 別	種 目	9月28日 (日)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)
成年男子	近的競技		予選1・2回目		決 勝
	遠的競技	予選1・2回目		決 勝	
成年女子	近的競技		予選1・2回目		決 勝
	遠的競技	予選1・2回目		決 勝	
少年男子	近的競技	予選1・2回目		決 勝	
	遠的競技		予選1・2回目 決 勝		
少年女子	近的競技	予選1・2回目		決 勝	
	遠的競技		予選1・2回目 決 勝		

### 2 会 場

彦根市（近的会場） プロシードアリーナ HIKONE（彦根市スポーツ・文化交流センター）  
(遠的会場) プロシードアリーナ HIKONE（彦根市スポーツ・文化交流センター）

### 3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計 (人)
成年男子	56	3	24	72	314
成年女子		3	24	72	
少年男子		3	19	57	
少年女子		3	19	57	

※ 選手、監督の兼任はできない。

<監督配置数の調整方法>

#### (1) ブロック配分

各ブロックの構成県数に1を加えた人数を各ブロックへ配分する。

#### (2) 配分方法

基礎配分：ブロック大会を通過し本大会へ出場する都道府県に各1名を配分する。

追加配分：本大会の出場種別数が4種別、3種別の出場県には基礎配分に加え1名を配分する。2種別、1種別出場県には基礎配分の1名のみ。

#### (3) 配分の調整

上記の配分方法により配分した監督数が、各ブロックへ配分された監督数から過不足が生じる場合は、本大会への出場種別に応じて調整する。調整は、少年女子、少年男子、成年女

子、成年男子の順に配分し、条件が同一の場合は抽選により決定する。

#### 4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規程は、公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」及び本実施要項による。
- (2) 競技種類は、団体競技とする。
- (3) 競技種目は、近的競技及び遠的競技とし、各種別とも同一選手によって行う。
- (4) 近的競技は坐射、遠的競技は立射で行う。
- (5) 近的競技（射距離 28m、36cm 霞的、的中制、標的の中心は安土敷より 27cm、傾斜 5 度）
  - ア 予選 各種別とも 1 団体 24 射（各自 4 射 2 回）にて、総的中数の上位 8 団体を決勝進出とする。
  - イ 決勝 各種別とも 1 団体 12 射（各自 4 射 1 回）のトーナメント法で行う。ただし、3・4 位及び 5 位～8 位の順位決定戦は、1 団体 6 射（各自 2 射 1 回）の総射数法で行う。
  - ウ 同中の場合は、1 団体 3 射（各自 1 射）ずつの競射を行う。
- (6) 遠的競技（射距離 60m、100cm 得点的、得点制、標的の中心は地上 97cm、傾斜 15 度）
  - ア 予選 各種別とも 1 団体 24 射（各自 4 射 2 回）にて、総得点の上位 8 団体を決勝進出とする。
  - イ 決勝 各種別とも 1 団体 12 射（各自 4 射 1 回）のトーナメント法で行う。ただし、3・4 位及び 5 位～8 位の順位決定戦は、1 団体 6 射（各自 2 射 1 回）の総射数法で行う。
  - ウ 同点の場合は、次の順序によって決める。
    - (ア) 得点となった総的中数の多い団体を上位とする。
    - (イ) 同的中数の場合は、高い得点からの的中数を順次比較し、多い団体を上位とする。
    - (ウ) 以上の条件が全く同じ場合は、1 団体 3 射（各自 1 射）ずつの競射を行う。
- (7) 時間制限
  - ア 1 団体 12 射の場合は、近的競技 7 分 30 秒以内、遠的競技は 6 分 30 秒以内とする。
  - イ 1 団体 6 射の場合は、近的競技 4 分 30 秒以内、遠的競技は 4 分以内とする。
- (8) 選手の服装 少年種別は公益財団法人全国高等学校体育連盟「弓道競技規則」に準ずるものとする。
- (9) 取矢 公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」改定（令和 7 年 5 月 14 日付）に伴い、少年・成年種別とも取矢は行っても行わなくてもどちらでもよいものとする。
- (10) 使用する弓具 近的競技、遠的競技とも日本弓具を使用する。
- (11) 選手は矢を 6 本（替矢 2 本を含む）用意すること。同中（点）競射の 1 本目は替矢から使用する。
- (12) 参加申込書に記載した立順は、変更することができない。
- (13) 予選の立順及び決勝トーナメント戦の組合せは、抽選により決定する。

#### 5 予選方法

- (1) 各都道府県弓道連盟は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表選手を決定する。

- (2) 各ブロック大会の主管都道府県は、当該スポーツ協会及び弓道連盟で期日・開催地・会場を協議のうえ、大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する都道府県を決定する。各ブロック大会の主管都道府県弓道連盟は、予め実施要項を公益財団法人全日本弓道連盟に届け出ること。
- (3) 各ブロック大会の主管都道府県弓道連盟は、各ブロック大会終了後、速やかにその大会の成績結果を、公益財団法人全日本弓道連盟に届け出ること。
- (4) ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、次表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年		少年	
		男子	女子	男子	女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	2	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	2	2
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2
近畿	京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	1	1
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	2	2	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	3	3
開催県	滋賀	1	1	1	1
計		24	24	19	19

## 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

- (1) 総則5に定めるところによる。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認弓道コーチ1、公認弓道コーチ2、公認弓道コーチ3のいずれかの資格を有していること。

## 7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

### (1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子		各種目ともに成績により次の競技得点を与える。
成年女子	成年女子	1位 24点、2位 21点、3位 18点、4位 15点、
少年男子	少年女子	5位 12点、6位 9点、7位 6点、8位 3点
少年女子		

### (2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

## 8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 近的競技、遠的競技とも第1位から第8位までに、賞状を授与する。

## 9 参加申込み方法

- (1) 所定のWebページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて、2025年9月4日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定のWebページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手・監督変更は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情とは一親等内の親族の重篤な病気・怪我、事故、弔事とする。特別な事情で選手・監督を変更する場合は、「参加選手・監督変更届」を提出しなければならない。

ア 提出期限 監督会議前まで

イ 提出先

(ア) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE  
公益財団法人 全日本弓道連盟  
TEL 03-6447-2980 FAX 03-6447-2981

(イ) 〒520-0807 大津市松本一丁目2番1号  
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局  
(滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 競技第一係)  
TEL 077-528-3324 FAX 077-528-4836  
メール kokusupo-sanka@pref.shiga.lg.jp

(ウ) 〒522-8501 滋賀県彦根市元町4番2号 彦根市役所内  
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ彦根市実行委員会事務局  
(彦根市スポーツ部 国スポ・障スポ競技課)  
TEL 0749-30-6155 FAX 0749-23-2660  
メール kyudo2025@ma.city.hikone.shiga.jp

なお、(イ)(ウ)については、原則メールにて提出とする。また、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

## 10 参加上の注意

参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入するが、参加者各位においてもスポーツ安全保険に加入することが望ましい。

## 11 その他

- (1) 組合せ抽選会

日 時 2025年9月8日（月） 午後2時  
場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 内会議室  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号  
TEL 03-6447-2980 FAX 03-6447-2981

- (2) 審判会議

日 時 2025年9月27日（土） 午後2時

場 所 プロシードアリーナ HIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター)  
多目的ホール  
〒522-0043 滋賀県彦根市小泉町 640 番地

(3) 監督会議

日 時 2025 年 9 月 27 日 (土) 午後 3 時  
場 所 プロシードアリーナ HIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター)  
多目的ホール  
〒522-0043 滋賀県彦根市小泉町 640 番地

(4) 総合表彰式

日 時 2025 年 10 月 1 日 (水) 午後 2 時  
場 所 プロシードアリーナ HIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター)  
多目的ホール  
〒522-0043 滋賀県彦根市小泉町 640 番地

# 総合表彰式次第

日 時 令和7年10月1日 (水)  
14時00分～

場 所 プロシードアリーナHIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター)  
多目的ホール

順序	次第
	選手・役員集合
1	開式通告
2	成績発表
3	○表彰 • 近的成年女子 • 近的成年男子 • 女子総合 • 男女総合 ○大会会長トロフィー授与
4	競技会会長挨拶
5	歓送のことば
6	諸旗儀礼
7	国旗儀礼
8	競技会終了宣言
9	閉式通告
10	感謝状贈呈

# [25] 弓道競技

彦根市

## 競技日程

審判会議	9月27日(土) 14時00分	プロシードアリーナHIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター) 多目的ホール
監督会議	9月27日(土) 15時00分	プロシードアリーナHIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター) 多目的ホール

競技会場	近的	プロシードアリーナHIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター)
	遠的	プロシードアリーナHIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター)

【9月28日(日)】

近的		遠的	
種別	時間	種別	時間
矢渡	9:00～9:15		
少年女子予選 1回目	9:45～11:00	成年女子予選 1回目	9:45～11:05
少年女子予選 2回目	11:05～12:20	成年女子予選 2回目	11:10～12:30
少年女子トーナメント抽選	12:40～12:45	成年女子トーナメント抽選	12:40～12:45
少年男子予選 1回目	13:30～14:45	成年男子予選 1回目	13:30～14:50
少年男子予選 2回目	14:50～16:05	成年男子予選 2回目	14:55～16:15
少年男子トーナメント抽選	16:25～16:30	成年男子トーナメント抽選	16:25～16:30

【9月29日(月)】

近的		遠的	
種別	時間	種別	時間
成年女子予選 1回目前半	9:00～9:45	少年女子予選 1回目	9:00～10:05
成年女子予選 1回目後半	9:50～10:35	少年女子予選 2回目	10:10～11:15
成年女子予選 2回目前半	10:40～11:25	少年女子トーナメント抽選	11:25～11:30
成年女子予選 2回目後半	11:30～12:15	少年男子予選 1回目	12:15～13:20
成年女子トーナメント抽選	12:35～12:40	少年男子予選 2回目	13:25～14:30
成年男子予選 1回目前半	13:25～14:10	少年男子トーナメント抽選	14:40～14:45
成年男子予選 1回目後半	14:15～15:00	少年女子　　女子　　決　　勝	14:55～16:05
成年男子予選 2回目前半	15:05～15:50	少年男子　　男子　　決　　勝	16:15～17:25
成年男子予選 2回目後半	15:55～16:40		
成年男子トーナメント抽選	17:00～17:05		

種目表彰式	遠的少年女子 遠的少年男子	17時55分～	プロシードアリーナHIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター) 多目的ホール
-------	------------------	---------	--

## 競技日程

【9月30日（火）】

近　　的		遠　　的	
種　　別	時　　間	種　　別	時　　間
特　別　演　武	9:00～ 9:30		
少　年　女　子　決　勝	10:00～ 11:40	成　年　女　子　決　勝	10:00～ 11:10
少　年　男　子　決　勝	12:25～ 14:05	成　年　男　子　決　勝	11:20～ 12:30

種　目　表　彰　式	遠的成年女子	14時30分～	プロシードアリーナHIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター) 多目的ホール
	遠的成年男子		
	近的少年女子	15時20分～	プロシードアリーナHIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター) 多目的ホール
	近的少年男子		

【10月1日（水）】

近　　的	
種　　別	時　　間
成　年　女　子　決　勝	9:00～ 10:40
成　年　男　子　決　勝	10:50～ 12:30
納　　射	12:40～ 13:00

種　目　表　彰　式	近的成年女子	14時00分～	プロシードアリーナHIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター) 多目的ホール
	近的成年男子		
総　合　表　彰　式	女子総合 男女総合		

## 諸会議日程

会議名	日 時	会 場
審判会議	9月27日(土) 14時00分	プロシードアリーナHIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター) 多目的ホール
大会会長トロフィー返還式及び 監督会議	9月27日(土) 15時00分	プロシードアリーナHIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター) 多目的ホール

## 矢渡・特別演武・納射

### 1 矢渡

9月28日(日) 9時00分 プロシードアリーナHIKONE(彦根市スポーツ・文化交流センター)近的射場

射 手	教士六段	中 村 傳一郎
第一介添	鍊士六段	中 川 和 子
第二介添	教士六段	植 村 千 春

### 2 特別演武

9月30日(火) 9時00分 プロシードアリーナHIKONE(彦根市スポーツ・文化交流センター)近的射場

立順	称号・段位	氏 名	都道府県名
1	教士七段	中井 光弘	兵庫県
2	教士六段	阪中 計夫	奈良県
3	教士七段	千田 寿男	京都府
4	教士七段	砂口 勝紀	大阪府
5	教士七段	田中 克彦	和歌山県

### 3 納射

10月1日(水) 12時40分 プロシードアリーナHIKONE(彦根市スポーツ・文化交流センター)近的射場

射 手	教士七段	野 玉 隆 文
第一介添	教士七段	中 西 八 重 子
第二介添	教士七段	柿 谷 依 子

## 弓道競技 予選立順一覧 (近的競技・遠的競技共通)

【成年男子】

立順	射場	都道府県名
1	第1	石川県
2	第2	北海道
3	第1	岡山県
4	第2	滋賀県
5	第1	宮城県
6	第2	鹿児島県
7	第1	神奈川県
8	第2	京都府
9	第1	長野県
10	第2	福島県
11	第1	沖縄県
12	第2	大阪府
13	第1	山口県
14	第2	群馬県
15	第1	島根県
16	第2	愛知県
17	第1	香川県
18	第2	熊本県
19	第1	栃木県
20	第2	秋田県
21	第1	三重県
22	第2	高知県
23	第1	千葉県
24	第2	佐賀県

【成年女子】

立順	射場	都道府県名
1	第1	兵庫県
2	第2	青森県
3	第1	岩手県
4	第2	山口県
5	第1	埼玉県
6	第2	大阪府
7	第1	千葉県
8	第2	北海道
9	第1	鹿児島県
10	第2	東京都
11	第1	福井県
12	第2	宮崎県
13	第1	熊本県
14	第2	岡山県
15	第1	長野県
16	第2	茨城県
17	第1	石川県
18	第2	愛知県
19	第1	宮城県
20	第2	高知県
21	第1	滋賀県
22	第2	岐阜県
23	第1	福岡県
24	第2	愛媛県

【少年男子】

立順	射場	都道府県名
1	第1	広島県
2	第2	高知県
3	第1	和歌山県
4	第2	鹿児島県
5	第1	鳥取県
6	第2	長野県
7	第1	滋賀県
8	第2	千葉県
9	第1	埼玉県
10	第2	静岡県
11	第1	大分県
12	第2	富山県
13	第1	岐阜県
14	第2	徳島県
15	第1	宮崎県
16	第2	福島県
17	第1	栃木県
18	第2	岩手県
19	第1	北海道

【少年女子】

立順	射場	都道府県名
1	第1	北海道
2	第2	静岡県
3	第1	高知県
4	第2	栃木県
5	第1	福岡県
6	第2	佐賀県
7	第1	徳島県
8	第2	鳥取県
9	第1	山口県
10	第2	新潟県
11	第1	秋田県
12	第2	岩手県
13	第1	富山県
14	第2	長崎県
15	第1	群馬県
16	第2	神奈川県
17	第1	奈良県
18	第2	滋賀県
19	第1	岐阜県

# 公開練習等について

## 《開設日程》

	選手控所及び 巻藁練習所 (メインアリーナ)	近　的	遠　的
		競技会場	競技会場
9月26日(金)	8:30～17:30	9:30～17:00	9:30～17:00
9月27日(土)	8:30～16:30	9:00～14:30	9:00～14:30
9月28日(日)	8:00～17:00	開設なし	開設なし
9月29日(月)	8:00～19:00		
9月30日(火)	8:00～16:30		
10月1日(水)	8:00～15:30		

※選手控所及び巻藁練習所 (メインアリーナ) の時間は開錠から閉錠まで、各会場の時間は行射ができる時間を示している。

## 《使用に際しての注意事項》

### 1 競技会場での公開練習について

- (1)事前予約にて、9/26(金)と9/27(土)の両日で各チーム近的・遠的各1回を受付済み。
- (2)当日予約券を、受付順に9/26(金)9:00から、1チームにつき2枚配付する。  
当日、予約受付にて先着順に空いている枠を予約できる。予約券の使用方法に制限はない。  
公開練習枠が埋まり次第、受付を終了する。時間の関係上、全チームが2回目の練習ができる保証はない。
- (3)時刻とは、会場および射場の入場時刻(ただし、終了時刻内で行射完了)のこととする。
- (4)練習予定時刻に遅れた場合はキャンセルしたものとみなし、その射場は空きとする。  
ただし、次立が繰り上げを希望する場合、繰上げができる。(次々立も同様)
- (5)練習は全射場同時進行とし、矢取りは赤旗掲示後、行射チームの責任で行う。
- (6)練習会場では競技役員の指示に従い、安全保持に十分注意すること。
- (7)選手・監督(監督代行)はA/Dカードを携行すること。
- (8)近的は四ツ矢坐射、遠的は四ツ矢立射で行う。

### 2 練習会場について

- (1)競技会場以外の練習会場は開設しない。

### 3 巾着練習所について

- (1)選手控所及び巻藁練習所に巻藁を16台設置する。  
安全面には各自十分に注意すること。

### 4 選手控所の開錠時刻

- (1)9/26(金)及び9/27(土)は 8:30 開錠とする。
- (2)9/28(日)から10/1(水)まで 8:00 開錠とする。

# 実施要項の補足事項

## 1 実施要項4「競技上の規程及び方法」の補足

### (1) 時間制限について

ア 「自団体に起因しない事故で審判が停止指示をした場合」は、行射中の2射場とも「制限時間なし」とする。ただし、行射の前後動作が殊更間延びする時は注意する。

イ 「弦切れ」の処理及び弓の破損による替弓の処理時間は、「制限時間内」とする。

### (2) 的中（得点）再確認の申し出について

監督（監督代行）は、審判委員の裁定に従い、射場での的中（得点）再確認を申し出ることができない。

### (3) 射場内での的中又は得点以外の異議申立について

ア 監督（監督代行）は、ADカードを見やすい位置に付ける。

イ 異議申立は、監督（監督代行）が監督席にて行う。

ウ 監督（監督代行）は、全選手が射終わった時、拳手と発声にて進行委員に申立てる。

### (4) 立射申請について

ア 申請書は9月25日（木）までに、公益財団法人全日本弓道連盟へ提出する。

FAXで提出された場合は、原本を競技会当日に選手監督受付に提出すること。

イ 9月25日（木）以降に発生した場合の申請書は、競技会当日に直接選手監督受付へ提出する。

ウ 競技会開催中に申請が必要になった場合は、弓道競技会受付案内所に申し出ること。

なお、競技会開催中の事故等の場合は、救護委員の立会で可否を判断する。

エ 申請書には、以下の証明できるものを添付する。

（ア）身体障害者の場合 ・・・ 身体障害者手帳の写し

（イ）怪我・事故の場合 ・・・ 診断書の写し

### オ 提出先

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square

公益財団法人 全日本弓道連盟国民スポーツ大会係宛

TEL 03-6447-2980

FAX 03-6447-2981

### (5) 監督の代理について

監督（監督代行）の代理は、不測の事故が生じた場合のみとし、競技委員長、審判委員長で協議して決める。

## 2 実施要項9「参加申込み方法」(3)の補足

### (1) 「選手変更」及び「欠員」の取り扱いについて

ア 選手変更手続きの「特別な事情」は、次のとおり。

（ア）本人・配偶者・子供及び本人両親・配偶者両親の特別な事情（病気・怪我・事故・弔事）の場合とする。

（イ）証明できるものを添付する。（診断書・弔事連絡書など）

（ウ）提出先は、実施要項による。

イ 監督会議後に、選手に欠員が生じた場合は、2名いれば出場を認める。

## 競技方法と競技上の注意

(1) 競技は、近的競技・遠的競技ともに、第1射場・第2射場に区分し、1射場3人立てを行う。

近的競技は、坐射で、遠的競技は立射で行う。射場間は、近的競技3.6m、遠的競技1.8m、射位における選手相互の間隔は、近的競技1.8m、遠的競技1.6mとする。

(2) 射場内は、「今の立」「次の立」とし、射場外に、第1控～第4控をおく。

「次の立」は、近的競技は本座において跪坐し、遠的競技は椅子に着席して待つ。

(3) 招集について

ア 各種目とも競技開始時刻の15分前に招集を開始する。

イ 予選の招集は、主として掲示によって行う。選手監督控所に掲示板（招集ボード）を置き、競技の流れを示すので、選手はこれによって競技の進行を把握し、招集に遅れないこと。放送による呼出し等は行わない。

ウ 選手・監督（監督代行）の確認および弓具の点検（矢摺篋の長さ、目印の有無、矢尻の形態、弓道衣等）は、第4控で行う。不備がある場合は、射場に入場する前までに修正のこと。入場時に適合しない場合は失権とする。

(4) 入退場について、選手および監督は、次の要領にて行射を行う。

ア 近的競技

① 予選において前立がない時は、進行委員の指示により入場し、本座で跪坐をして待つ。

進行主任の「始め」の合図により揖をして立ち、射位に進む。行射後は順次退場する。

② 予選において前立がいる時は、「今の立」の3射目の最後の弦音で入場し（進行委員が指示する）、本座で跪坐をして待つ。進行主任の「始め」の合図で揖をして立ち、射位に進む。行射後は順次退場する。

③ 決勝トーナメント戦は、進行委員の指示により入場し、本座に跪坐をして待つ。進行主任の「始め」の合図で揖をして立ち、射位に進む。行射後本座に復し、跪坐をして待つ。進行主任の「第1射場○○中、第2射場○○中、よって第○射場の勝ち」の宣言の後、「退場」の合図で退場する。

- ④ 決勝トーナメント戦の同中競射においては、選手は本座で進行委員から替矢 1 本を受け取る。進行主任の「同中競射を行います」（又は「同中競射を続行します」）の宣言の後、「始め」の合図で揖をして立ち、射位に進む。行射後本座に復し、跪坐をして待つ。勝敗の判定を受け、勝敗がつけば「退場」の合図で退場する。同中の場合は、競射を継続する。矢取りは、1 射毎に行う。（矢返は 4 本ごとに実施する）
- ⑤ 第 5 位～第 8 位決定戦は、①～④に準じて、第 3 位・第 4 位決定戦は、③～④に準じて行う。

#### イ 遠的競技

- ① 予選において前立がない時は、進行委員の指示により入場し、椅子に着席をして待つ。進行主任の「起立」の合図で本座に立ち、「始め」の合図で揖をして、射位に進む。行射後は順次退場する。
- ② 予選において前立がいる時は、「今の立」の 3 射目の最後の弦音で入場し（進行委員が指示）、椅子に着席をして待つ。進行主任の「起立」の合図で本座に立ち、「始め」の合図で揖をして、射位に進む。行射後は順次退場する。
- ③ 決勝トーナメント戦は、進行委員の指示により入場し、椅子に着席をして待つ。進行主任の「起立」の合図で本座に立ち、「始め」の合図で揖をして、射位に進む。行射後、本座に復し椅子に着席をして待つ。進行主任の「第 1 射場〇〇点（〇〇中）、第 2 射場〇〇点（〇〇中）、よって第〇射場の勝ち」の宣言の後、「起立」「退場」の合図で退場する。
- ④ 決勝トーナメント戦の同点・同中（同順）競射においては、選手は本座で進行委員から替矢 1 本を受け取る。進行主任の「同点・同中（同順）競射を行います」（又は「同点・同中（同順）競射を続行します」）の宣言の後、「起立」の合図で本座に立ち、「始め」の合図で揖をして、射位に進む。行射後、本座に復し椅子に着席をして待つ。勝敗がつけば「起立」「退場」の合図で退場する。同点・同中（同順）の場合は、競射を継続する。矢取りは、1 射毎に行う。（矢返は 4 本ごとに実施する）
- ⑤ 第 5 位～第 8 位決定戦は、①～④に準じて、第 3 位・第 4 位決定戦は、③～④に準じて行う。

#### ウ 近的競技・遠的競技共通

- ① 射場への入場は、後方出入口から、退場は前方出入口からとする。
- ② 入場は、第 1 射場選手、第 1 射場監督、第 2 射場選手、第 2 射場監督の順に行う。
- ③ 決勝トーナメント 1 回戦における勝者は第 4 控に集合し、弓具点検を受けた後、第 3 控に移動する。第 5 位～第 8 位決定戦終了後、準決勝戦を行う。

決勝トーナメント 1 回戦における敗者は、退場後に矢返を待って、第 3 控に移動し、第 5 位～第 8 位決定戦を行う。(第 5 位～第 8 位決定戦は、団体 6 射(各自 2 射 1 回)

- ④ 第 5 位～第 8 位決定戦の行射退場後、選手および監督は、直接、第 3 控もしくは第 2 控で待機し、競射に備える。(弓具点検は実施しない。的中(得点)の上位から順位決定戦の競射を行う。)
- ⑤ 準決勝戦における勝者は第 3 控に集合する。第 3 位・第 4 位決定戦終了後、決勝戦を行う。準決勝戦における敗者は、退場後に矢返を待って、第 2 控へ集合する、第 3 位・第 4 位決定戦を行う。(第 3 位・第 4 位決定戦は、団体 6 射(各自 2 射 1 回))

(5) 決勝トーナメント戦の競技順序は、次のとおりとする。

- ① 1 回戦 ② 第 5 位～第 8 位決定戦 ③ 準決勝戦 ④ 第 3 位・第 4 位決定戦 ⑤ 決勝戦

(6) 替矢は 2 本用意すること。使用しない矢は監督(監督代行)が所持する。

(替矢を準備していない団体は失権となる場合がある)

(7) 行射時間は、進行主任の「始め」の合図で、計時委員が計測を開始する。制限時間の 30 秒前に予鈴を鳴らし、制限時間超過を確認して本鈴を合図する。本鈴と同時に射離した矢は無効とする。射残した矢は失権とする。

ア 1 団体 12 射(各自 4 射)の制限時間は、

近的競技 7 分 30 秒以内、遠的競技 6 分 30 秒以内とする。

イ 1 団体 6 射(各自 2 射)の制限時間は、

近的競技 4 分 30 秒以内、遠的競技 4 分以内とする。

ウ 1 団体 3 射(各自 1 射)の場合、制限時間は設けないが、近的競技 2 分 30 秒以内、遠的競技 2 分以内を目安に行射する。(弦音、打起しを励行する)

エ 「自団体に起因しない事故で審判が停止指示をした場合」は、行射中の 2 射場とも「制限時間はなし」とする。ただし、行射の前後動作が殊更間延びする時は注意する。

オ 「弦切れ」の処理及び弓の破損による替弓の処理時間は、「制限時間内」とする。

(8) 競技進行中における行射停止は、的前における赤旗掲出や審判委員又は進行主任の「行射やめ」「取懸やめ」等の指示で行う。行射再開は、赤旗の撤去と進行主任の「始め」の合図による。行射停止指示があった場合は、第 1 射場、第 2 射場とも、「制限時間はなし」とする。ただし、行射の前後動作がさらに間延びする時は注意する。

(9) 替弓・替弦・替矢の射場内の持込み方法は、次のとおりとする。

ア 替弦・替矢は、監督(監督代行)が選手の後に続いて持参する。替弓は監督または、監督の要請を受けて進行委員が持込む。

イ 替弓は、指定場所に置く。(今の立用・次の立用を準備する)

(10) 替弓・替弦の処理方法について、弦切れ(替弦・替弓)および弓の破損(替弓)の場合は、進行委員と監督(監督代行)が処理を行う。

- ① 弦切れの場合は、選手は直ちに弓を進行委員に渡し、進行委員は監督(監督代行)に渡す。
- ② 監督(監督代行)は、替弦(替弓)の処置をして、進行委員に渡す。
- ③ 進行委員は、作法に従い速やかに弓を選手に渡す。選手はこの間に切れ弦の処理をする。

(11) 箭(籠)こぼれの場合は、矢の処理は選手が行う。その後、矢は進行委員が預かり、退場後監督(監督代行)に渡す。最後の射の矢の場合は、選手が処理し自分で持ち退場する。

(12) 箭割れの場合は、選手は右手を挙げて進行委員へ矢の交換を申告する。進行委員は、矢を確認して預かり、監督の所で替矢と交換した矢を進行委員が選手へ渡す。

(13) 射場内での異議申立は、矢を抜き始めるまでに監督(監督代行)が監督席において、挙手と発声にて進行委員に申し立てる。矢を抜き始めた後は受け付けない。行射中に発生した事故等(弓道競技規則39条～46条に該当する事項等)についても同様とする。

(14) 監督(監督代行)は、記録の確定(矢取り開始の時点)を確認して退場する。

(15) 矢は、所定の矢返所(矢立箱)に戻す。

(16) 矢返しが必要な場合は、次の手順とする。

- ① 進行委員(矢返係から直接受け取る)から監督(監督代行)に返却する。
- ② 監督(監督代行)が必要な矢を選び、進行委員に預け選手に渡す。

- (17) 決勝トーナメント戦の組合せ抽選は、近的競技・遠的競技それぞれの射場で行う。予選通過団体の監督(監督代行)は、第1控または第2控に集合し、射場へは進行委員が誘導する。抽選は予選立順の早い団体から行う(予備抽選はしない)。抽選に間に合わない団体は、残りくじとする。2団体以上の場合は、役員が残りくじを引く。
- (18) 矢羽の使用については、弓道競技規則20条、矢羽の使用に関する準則に則り、該当の矢羽を使用する場合は、トレーサビリティー(証明書)を作成して携行すること。
- (19) 進行主任の行う合図は、進行委員が代わって行うことができる。

## 成年男子出場選手・監督一覧

立順	都道府県名	選手・監督氏名		称号段級	立順	都道府県名	選手・監督氏名		称号段級
1	石川県	監督	藏本修司	四段	13	山口県	監督	丸橋由和	鍊士六段
		1	堂前慶将	参段			1	橋本和志	五段
		2	咲川雅敏	教士六段			2	廣實佳祐	鍊士六段
		3	友安正人	教士七段			3	上野隆夫	教士六段
2	北海道	監督	松下卓見	教士六段	14	群馬県	監督	大島昭	教士六段
		1	高原真士人	四段			1	錦拓弥	四段
		2	山川拓馬	四段			2	中橋龍一	鍊士五段
		3	佐藤建太郎	四段			3	柘野稜介	四段
3	岡山県	監督	赤澤和子	教士六段	15	島根県	監督	辻進	教士六段
		1	吉田章朗	鍊士五段			1	林直也	参段
		2	井上泰夫	鍊士五段			2	末田涼	鍊士五段
		3	西村英信	五段			3	小原裕幸	教士七段
4	滋賀県	監督	小寺一平	鍊士六段	16	愛知県	監督	佐脇亜紀	教士七段
		1	下司皓太	四段			1	赤尾瞭斗	鍊士六段
		2	森本和樹	四段			2	岡田昂大	五段
		3	下司惇太	四段			3	桜井敦貴	鍊士五段
5	宮城県	監督	眞壁由美	教士六段	17	香川県	監督	横関教子	鍊士六段
		1	平間真	鍊士五段			1	木村勇太	鍊士五段
		2	中鉢健太	五段			2	川西正起	鍊士六段
		3	西村堯幸	五段			3	折原拓人	五段
6	鹿児島県	監督	濱田藏人	教士七段	18	熊本県	監督	西谷光生	教士六段
		1	松元悠莉	五段			1	徳永龍哉	武段
		2	吉村優斗	参段			2	奥村優太	五段
		3	松下智一	武段			3	吉田志	教士六段
7	神奈川県	監督	宇都幸夫	鍊士六段	19	栃木県	監督	館野千里	鍊士六段
		1	渡邊雄大	五段			1	五十嵐翔	四段
		2	山本航也	五段			2	熊倉貫太	武段
		3	大矢一希	鍊士六段			3	柴田誠一	教士六段
8	京都府	監督	別府安昭	鍊士六段	20	秋田県	監督	板橋聰	五段
		1	田中汰樹	五段			1	増渕玲	鍊士五段
		2	毛利田耕治	参段			2	成田祐也	教士六段
		3	熊本圭吾	四段			3	佐々木光彦	教士六段
9	長野県	監督	亀岡英司	教士六段	21	三重県	監督	多湖賢治	教士七段
		1	岩村拓生	鍊士六段			1	湯矢獎	五段
		2	保科良介	鍊士六段			2	飯田憲太郎	参段
		3	小田切祐典	鍊士六段			3	前山晃司	鍊士五段
10	福島県	監督	松浦健人	五段	22	高知県	監督	前田左知	教士六段
		1	天野正祥	四段			1	西峯秋平	鍊士五段
		2	古川航成	武段			2	丸目潤	武段
		3	山口哲成	四段			3	筒井勇斗	四段
11	沖縄県	監督	照屋和彦	五段	23	千葉県	監督	松浦陽次	教士六段
		1	和田泰雅	武段			1	木川寿眞	鍊士六段
		2	照屋智大	武段			2	貝谷佑一	鍊士六段
		3	松本幸志郎	鍊士五段			3	山崎太成	鍊士六段
12	大阪府	監督	吉山伸二	教士七段	24	佐賀県	監督	石橋信二	五段
		1	川嶋昂信郎	鍊士五段			1	原巻啓太	参段
		2	鈴木智也	五段			2	野田吾良	五段
		3	丸井雄介	教士六段			3	坂本優太	鍊士五段

## 成年女子出場選手・監督一覧

立順	都道府県名	選手・監督氏名		称号段級	立順	都道府県名	選手・監督氏名		称号段級
1	兵 庫 県	監督	若柳 和江	鍊士六段	13	熊 本 県	監督	西谷 光生	教士六段
		1	内海 明音	参段			1	吉田 真紀子	五段
		2	吉野 裕賀	五段			2	皆越 愛	五段
		3	再田 奈津美	五段			3	中尾 瑠夏	四段
2	青 森 県	監督	棟方 久美子	教士七段	14	岡 山 県	監督	赤澤 和子	教士六段
		1	金澤 真澄	四段			1	難波 千秋	四段
		2	横山 百合菜	四段			2	安藤 真理	鍊士五段
		3	鈴木 真奈美	五段			3	西中 麗奈	五段
3	岩 手 県	監督	足利 幸吉	教士七段	15	長 野 県	監督	亀岡 英司	教士六段
		1	岩田 真由美	五段			1	中島 冬萌	五段
		2	山地 菜央	鍊士六段			2	井堀 希唯	四段
		3	村川 春圭	鍊士六段			3	藤澤 敏恵	五段
4	山 口 県	監督	丸橋 由和	鍊士六段	16	茨 城 県	監督	旗 美環	鍊士五段
		1	兼石 幸	五段			1	横山 あさみ	五段
		2	大海 彩夏	四段			2	小川 貴子	式段
		3	濱中 唯衣	五段			3	大森 絵鈴	鍊士五段
5	埼 玉 県	監督	石川 雄一郎	四段	17	石 川 県	監督	藏本 修司	四段
		1	宮森 いづみ	四段			1	奥村 彩加	四段
		2	佐藤 圭那	参段			2	小寺 美歌子	四段
		3	小野 千絵美	鍊士五段			3	中村 裕美	鍊士六段
6	大 阪 府	監督	吉山 伸二	教士七段	18	愛 知 県	監督	佐脇 亜紀	教士七段
		1	小村 舞衣	五段			1	今田 幸子	参段
		2	川辺 沙織	四段			2	加藤 杏菜	参段
		3	渕田 潤	鍊士五段			3	塙田 果歩	四段
7	千 葉 県	監督	松浦 陽次	教士六段	19	宮 城 県	監督	眞壁 由美	教士六段
		1	金田 由紀	教士六段			1	宇角 美香	初段
		2	川村 綾美	五段			2	鷺尾 朋美	四段
		3	木川 優美	鍊士六段			3	鈴木 明子	五段
8	北 海 道	監督	佐竹 明美	範士八段	20	高 知 県	監督	前田 左知	教士六段
		1	伊藤 沙耶佳	五段			1	筒井 美沙紀	式段
		2	神澤 雅美	式段			2	川上 例緒	初段
		3	原 かおり	教士六段			3	川口 公子	参段
9	鹿児島県	監督	濱田 藏人	教士七段	21	滋 賀 県	監督	小寺 一平	鍊士六段
		1	大磯 美咲	五段			1	田邊 瑠里子	五段
		2	松元 瑠恋	五段			2	西宗 美里	五段
		3	佐藤 愛澄	1級			3	荒木田 裕美	四段
10	東 京 都	監督	富澤 明	教士七段	22	岐 阜 県	監督	宇野 剛由	教士六段
		1	山本 穂馨	五段			1	杉岡 亜純	五段
		2	藤岡 典子	教士六段			2	松井 未悠	四段
		3	大丸 久美子	鍊士五段			3	仲嶋 真由美	五段
11	福 井 県	監督	今立 由美	鍊士六段	23	福 岡 県	監督	久賀 一徳	教士六段
		1	中澤 琴乃	参段			1	上原 春華	五段
		2	小島 はるか	五段			2	米澤 香織	鍊士五段
		3	相原 真起子	五段			3	境 菜々海	五段
12	宮 崎 県	監督	日高 伸	鍊士五段	24	愛 媛 県	監督	越智 雅彦	鍊士六段
		1	後藤 蒼依	四段			1	瀧水 幸虹	五段
		2	牧 遥 菜	鍊士五段			2	檜垣 音那	四段
		3	川崎 月菜	四段			3	平 谷 唯	五段

## 少年男子出場選手・監督一覧

立順	都道府県名	選手・監督氏名		称号段級
1	広島県	監督	笠岡 博範	鍊士六段
		1	伊藤 聰真	初段
		2	大塚 海斗	初段
		3	浜村 一颯	-
2	高知県	監督	森澤 清規	四段
		1	澤田 佳吾	武段
		2	横田 佳明	参段
		3	川原 孝誠	初段
3	和歌山県	監督	石本 千夏	教士六段
		1	宮川 真明	武段
		2	石方 海莉	武段
		3	塩路 駿	武段
4	鹿児島県	監督	小倉 潤	参段
		1	稻本 先李	参段
		2	川畑 雄暉	武段
		3	宮元 和純	初段
5	鳥取県	監督	福光 善太	武段
		1	森田 栄馬	-
		2	漆原 蒼	初段
		3	川原 潤平	-
6	長野県	監督	伊藤 公二	鍊士六段
		1	裏 遼眞	初段
		2	丸山 志文	武段
		3	渡辺 浩太	武段
7	滋賀県	監督	安藤 康英	参段
		1	江口 侑輝	初段
		2	植田 遥介	1級
		3	三橋 陸人	初段
8	千葉県	監督	有吉 康昭	武段
		1	加瀬 幸佑	武段
		2	松田 倖輔	武段
		3	小出 啓太	武段
9	埼玉県	監督	石川 雄一郎	四段
		1	前田 涼翔	武段
		2	鈴木 櫻	武段
		3	窪田 有希	武段
10	静岡県	監督	山田 学	鍊士六段
		1	齋藤 大希	初段
		2	平井 奏大	初段
		3	松本 泰知	武段

立順	都道府県名	選手・監督氏名		称号段級
11	大分県	監督	津崎 誠	武段
		1	安倍 樹	武段
		2	池邊 航至	-
		3	川野 龍征	-
12	富山県	監督	水口 真一	四段
		1	釣 悠樹	武段
		2	水口 敦貴	武段
		3	関 淩太朗	武段
13	岐阜県	監督	加藤 隼人	四段
		1	柴田 大次郎	参段
		2	西尾 悠希	武段
		3	小池 菜生	1級
14	徳島県	監督	市川 寛泰	四段
		1	荒川 勇人	初段
		2	石丸 紘大	武段
		3	櫻間 悠大	初段
15	宮崎県	監督	日高 伸	鍊士五段
		1	板越 瑛祐	武段
		2	吉岡 一徳	初段
		3	岡原 悠真	初段
16	福島県	監督	松浦 健人	五段
		1	高田 健翔	参段
		2	菅藤 匠真	参段
		3	青木 健人	参段
17	栃木県	監督	宮澤 章啓	四段
		1	飯塚 政也	初段
		2	大竹 涼太朗	武段
		3	程島 悠太	初段
18	岩手県	監督	千田 晃	鍊士五段
		1	岩渕 悠輝	武段
		2	波柴 智也	武段
		3	藤村 翔一朗	武段
19	北海道	監督	松下 卓見	教士六段
		1	齋藤 悠希	1級
		2	東海林 翼	初段
		3	大西 凌太	武段

## 少年女子出場選手・監督一覧

立順	都道府県名	選手・監督氏名		称号段級
1	北海道	監督	佐竹 明美	範士八段
		1	高橋 華乃	初段
		2	菅原 春花	初段
		3	長谷部 ひより	初段
2	静岡県	監督	山田 学	鍊士六段
		1	漆畠 瑠夏	武段
		2	岡田 真歩	初段
		3	原田 晏奈	武段
3	高知県	監督	森澤 清規	四段
		1	小松 桃子	武段
		2	坂口 凜瑠	-
		3	目代 由菜	初段
4	栃木県	監督	宮澤 章啓	四段
		1	阿久津 天	参段
		2	松本 夏鈴	参段
		3	松本 楓	初段
5	福岡県	監督	久賀 一徳	教士六段
		1	古賀 栄里	武段
		2	西田 莉桜	参段
		3	西本 藍子	参段
6	佐賀県	監督	石橋 信二	五段
		1	田 中 葵	初段
		2	馬場 月乃	2級
		3	山口 慧花	初段
7	徳島県	監督	市川 寛泰	四段
		1	倉 本 莉	武段
		2	吉野 真希奈	1級
		3	北島 にこ	初段
8	鳥取県	監督	福光 善太	武段
		1	鹿原 佳南	武段
		2	藤井 光瑠	-
		3	深町 優来	-
9	山口県	監督	藤本 秀夫	参段
		1	川村 莉央	初段
		2	三戸 なつめ	-
		3	山縣 真子	-
10	新潟県	監督	笠原 宏文	四段
		1	池田 唯乃羽	武段
		2	松原 まり	武段
		3	大坂 心菜	参段

立順	都道府県名	選手・監督氏名		称号段級
11	秋田県	監督	板橋 聰	五段
		1	工藤 海弥	1級
		2	梶原 春華	武段
		3	渋谷 そら	武段
12	岩手県	監督	柴田 大一	武段
		1	福士 萌乃果	武段
		2	藤野 未織	武段
		3	阿部 日鞠	初段
13	富山県	監督	水口 真一	四段
		1	杉本 葵	1級
		2	小田 玲奈	武段
		3	小西 ももこ	武段
14	長崎県	監督	田中 美和	鍊士六段
		1	宮崎 奏那	武段
		2	西 藍花	-
		3	中山 梨優	初段
15	群馬県	監督	大島 昭	教士六段
		1	町田 朱里	初段
		2	糸井 未沙	初段
		3	小林 江美莉	初段
16	神奈川県	監督	宇都 幸夫	鍊士六段
		1	小尾 空未	武段
		2	関 日葵	武段
		3	大森 晶津	武段
17	奈良県	監督	澤 一彦	四段
		1	関本 恋奈	武段
		2	雜賀 心紗希	-
		3	村井 唯夏	初段
18	滋賀県	監督	安藤 康英	参段
		1	山崎 杏華	武段
		2	松井 聖奈	初段
		3	松宮 麗桜花	初段
19	岐阜県	監督	加藤 隼人	四段
		1	橋本 若奈	初段
		2	淵上 華優	初段
		3	橋本 万由子	初段

近

的

競技会場

プロシードアリーナHIKONE 弓道場

競技日程

令和七年九月二十八日（日）～十月一日（水）

## 成年男子 近的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8					
1	石川県	堂前 慶将													
		咲川 雅敏													
		友安 正人													
		合 計													
2	北海道	高原 真士人													
		山川 拓馬													
		佐藤 建太郎													
		合 計													
3	岡山県	吉田 章朗													
		井上 泰夫													
		西村 英信													
		合 計													
4	滋賀県	下司 皓太													
		森本 和樹													
		下司 悅太													
		合 計													
5	宮城県	平間 真													
		中鉢 健太													
		西村 堯幸													
		合 計													
6	鹿児島県	松元 悠莉													
		吉村 優斗													
		松下 智一													
		合 計													
7	神奈川県	渡邊 雄大													
		山本 航也													
		大矢 一希													
		合 計													
8	京都府	田中 汰樹													
		毛利田 耕治													
		熊本 圭吾													
		合 計													
9	長野県	岩村 拓生													
		保科 良介													
		小田切 祐典													
		合 計													
10	福島県	天野 正祥													
		古川 航成													
		山口 哲成													
		合 計													
11	沖縄県	和田 泰雅													
		照屋 智大													
		松本 幸志郎													
		合 計													
12	大阪府	川嶋 昂信郎													
		鈴木 智也													
		丸井 雄介													
		合 計													

## 成年男子 近的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8					
13	山口県	橋本 和志													
		廣實 佳祐													
		上野 隆夫													
		合 計													
14	群馬県	錦 拓弥													
		中橋 龍一													
		柘野 稔介													
		合 計													
15	島根県	林 直也													
		末田 涼													
		小原 裕幸													
		合 計													
16	愛知県	赤尾 瞭斗													
		岡田 昂大													
		桜井 敦貴													
		合 計													
17	香川県	木村 勇太													
		川西 正起													
		折原 拓人													
		合 計													
18	熊本県	徳永 龍哉													
		奥村 優太													
		吉田 志													
		合 計													
19	栃木県	五十嵐 翔													
		熊倉 貫太													
		柴田 誠一													
		合 計													
20	秋田県	増渕 玲													
		成田 祐也													
		佐々木 光彦													
		合 計													
21	三重県	湯矢 獨													
		飯田 憲太郎													
		前山 晃司													
		合 計													
22	高知県	西峯 秋平													
		丸目 潤													
		筒井 勇斗													
		合 計													
23	千葉県	木川 寿眞													
		貝谷 佑一													
		山崎 太成													
		合 計													
24	佐賀県	原巻 啓太													
		野田 吾良													
		坂本 優太													
		合 計													

# 成年男子 近的 決勝

## 【一回戦】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中				各計	合計	競 射	結果
			1	2	3	4				
1										
2										
3										
4										

## 【5位～8位決定戦】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中		各計	合計	競 射	結果
			1	2				
1								
2								

## 【準決勝】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中				各計	合計	競 射	結果
			1	2	3	4				
1										
2										

## 【3位・4位決定戦】

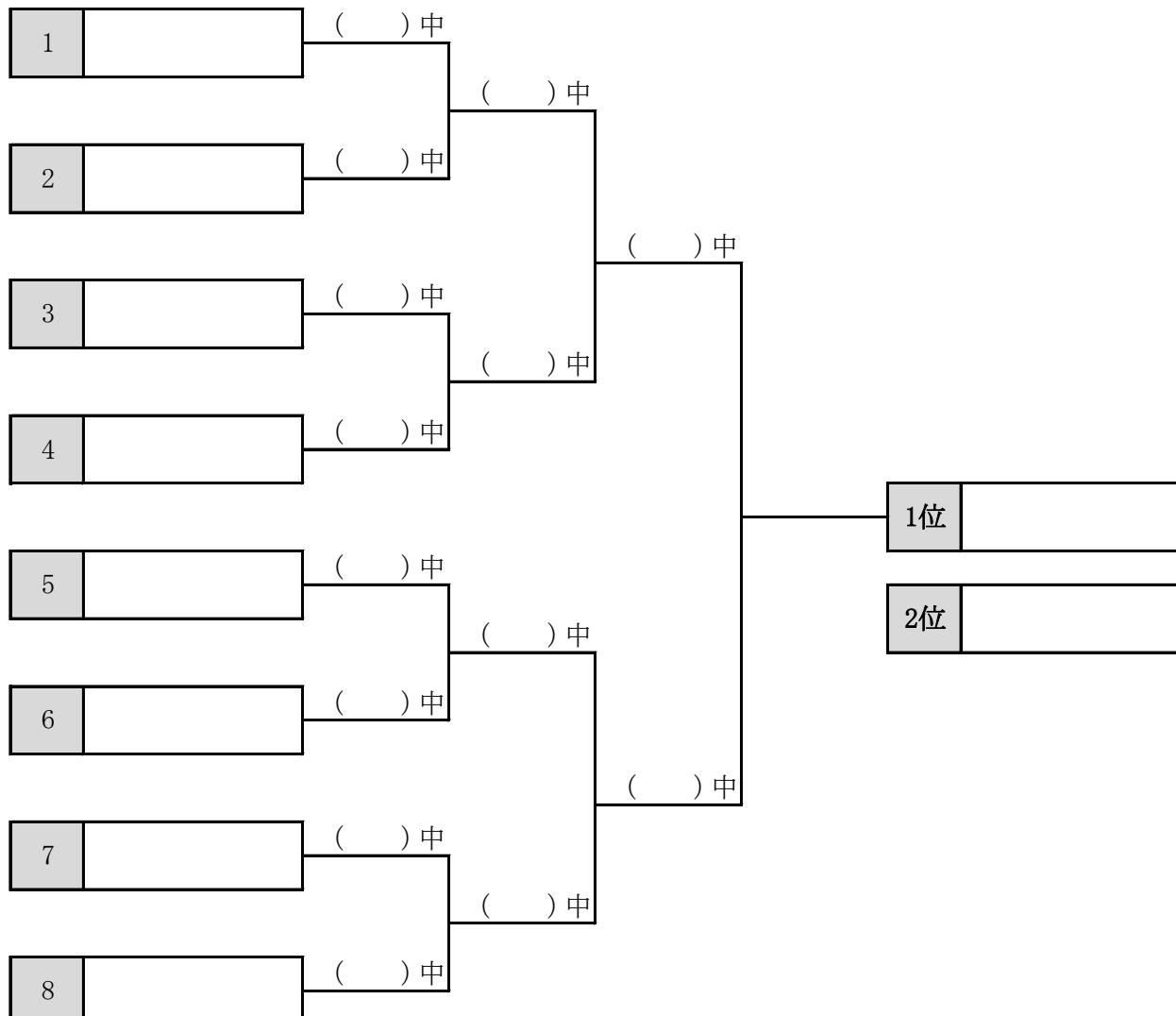
立順	都道府県名	選手氏名	的 中		各計	合計	競 射	結果
			1	2				
1								

## 【決勝戦】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中				各計	合計	競 射	結果
			1	2	3	4				
1										

# 成年男子 近的 決勝トーナメント表

立順	都道府県名	一回戦	準決勝戦	決勝戦
----	-------	-----	------	-----



3位・4位決定戦（6射）

	中	位
	中	位

5位～8位決定戦（6射）

	中	位
	中	位
	中	位
	中	位

## 成年女子 近的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8					
1	兵 庫 県	内海 明音													
		吉野 裕賀													
		再田 奈津美													
		合 計													
2	青 森 県	金澤 真澄													
		横山 百合菜													
		鈴木 真奈美													
		合 計													
3	岩 手 県	岩田 真由美													
		山地 菜央													
		村川 春圭													
		合 計													
4	山 口 県	兼石 幸													
		大海 彩夏													
		濱中 唯衣													
		合 計													
5	埼 玉 県	宮森 いずみ													
		佐藤 圭那													
		小野 千絵美													
		合 計													
6	大 阪 府	小村 舞衣													
		川辺 沙織													
		渕田 潤													
		合 計													
7	千 葉 県	金田 由紀													
		川村 綾美													
		木川 優美													
		合 計													
8	北 海 道	伊藤 沙耶佳													
		神澤 雅美													
		原 かおり													
		合 計													
9	鹿 児 島 県	大磯 美咲													
		松元 瑞恋													
		佐藤 愛澄													
		合 計													
10	東 京 都	山本 穂馨													
		藤岡 典子													
		大丸 久美子													
		合 計													
11	福 井 県	中澤 琴乃													
		小島 はるか													
		相原 真起子													
		合 計													
12	宮 崎 県	後藤 蒼依													
		牧 遥菜													
		川崎 月菜													
		合 計													

## 成年女子 近的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8					
13	熊本県	吉田 真紀子													
		皆越 愛													
		中尾 瑠夏													
		合 計													
14	岡山県	難波 千秋													
		安藤 真理													
		西中 麗奈													
		合 計													
15	長野県	中島 冬萌													
		井堀 希唯													
		藤澤 敏恵													
		合 計													
16	茨城県	横山 あさみ													
		小川 貴子													
		大森 絵鈴													
		合 計													
17	石川県	奥村 彩加													
		小寺 美歌子													
		中村 裕美													
		合 計													
18	愛知県	今田 幸子													
		加藤 杏菜													
		塚田 果歩													
		合 計													
19	宮城県	宇角 美香													
		鷺尾 朋美													
		鈴木 明子													
		合 計													
20	高知県	筒井 美沙紀													
		川上 例緒													
		川口 公子													
		合 計													
21	滋賀県	田邊 瑠里子													
		西宗 美里													
		荒木田 裕美													
		合 計													
22	岐阜県	杉岡 亜純													
		松井 未悠													
		仲嶋 真由美													
		合 計													
23	福岡県	上原 春華													
		米澤 香織													
		境 菜々海													
		合 計													
24	愛媛県	瀧水 幸虹													
		檜垣 音那													
		平谷 唯													
		合 計													

# 成年女子 近的 決勝

## 【一回戦】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中				各計	合計	競 射	結果
			1	2	3	4				
1										
2										
3										
4										

## 【5位～8位決定戦】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中		各計	合計	競 射	結果
			1	2				
1								
2								

## 【準決勝】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中				各計	合計	競 射	結果
			1	2	3	4				
1										
2										

## 【3位・4位決定戦】

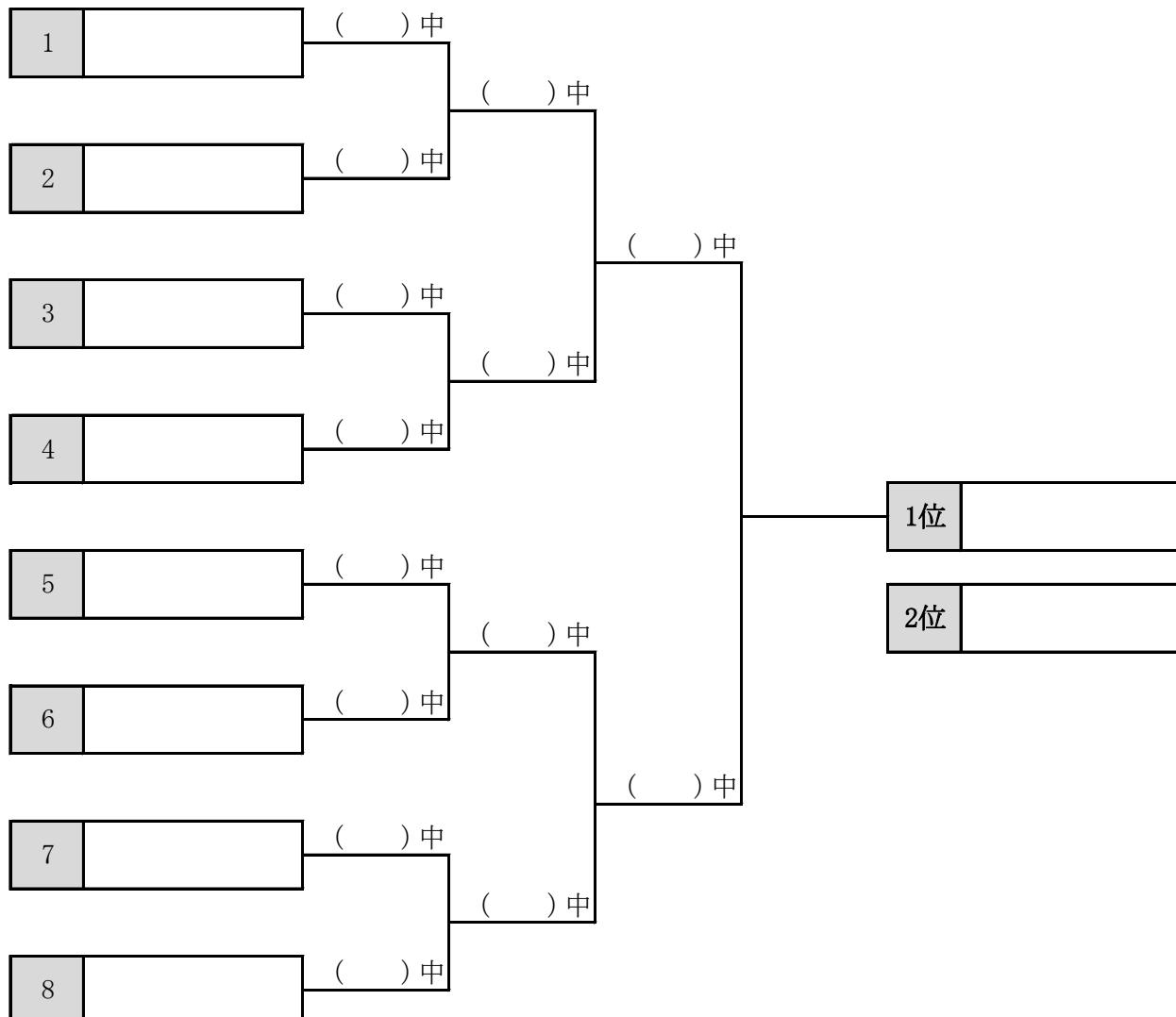
立順	都道府県名	選手氏名	的 中		各計	合計	競 射	結果
			1	2				
1								

## 【決勝戦】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中				各計	合計	競 射	結果
			1	2	3	4				
1										

# 成年女子 近的 決勝トーナメント表

立順	都道府県名	一回戦	準決勝戦	決勝戦
----	-------	-----	------	-----



3位・4位決定戦 (6射)

	中	位
	中	位

5位～8位決定戦 (6射)

	中	位
	中	位
	中	位
	中	位

## 少年男子 近的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8					
1	広島県	伊藤 聰真													
		大塚 海斗													
		浜村 一颯													
		合 計													
2	高知県	澤田 佳吾													
		横田 佳明													
		川原 孝誠													
		合 計													
3	和歌山県	宮川 真明													
		石方 海莉													
		塩路 駿													
		合 計													
4	鹿児島県	稻本 先李													
		川畑 雄暉													
		宮元 和純													
		合 計													
5	鳥取県	森田 栄馬													
		漆原 蒼													
		川原 潤平													
		合 計													
6	長野県	裏 遼眞													
		丸山 志文													
		渡辺 浩太													
		合 計													
7	滋賀県	江口 侑輝													
		植田 遥介													
		三橋 陸人													
		合 計													
8	千葉県	加瀬 幸佑													
		松田 倖輔													
		小出 啓太													
		合 計													
9	埼玉県	前田 涼翔													
		鈴木 櫻													
		窪田 有希													
		合 計													
10	静岡県	齋藤 大希													
		平井 奏大													
		松本 泰知													
		合 計													

## 少年男子 近的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8					
11	大分県	安倍 樹													
		池邊 航至													
		川野 龍征													
		合 計													
12	富山県	釣 悠樹													
		水口 敦貴													
		関 凜太朗													
		合 計													
13	岐阜県	柴田 大次郎													
		西尾 悠希													
		小池 菜生													
		合 計													
14	徳島県	荒川 勇人													
		石丸 紘大													
		櫻間 悠大													
		合 計													
15	宮崎県	板越 瑛祐													
		吉岡 一徳													
		岡原 悠真													
		合 計													
16	福島県	高田 健翔													
		菅藤 匠真													
		青木 健人													
		合 計													
17	栃木県	飯塚 政也													
		大竹 涼太朗													
		程島 悠太													
		合 計													
18	岩手県	岩渕 悠輝													
		波柴 智也													
		藤村 翔一朗													
		合 計													
19	北海道	齋藤 悠希													
		東海林 翼													
		大西 凌太													
		合 計													

# 少年男子 近的 決勝

## 【一回戦】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中				各計	合計	競 射	結果
			1	2	3	4				
1										
2										
3										
4										

## 【5位～8位決定戦】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中		各計	合計	競 射	結果
			1	2				
1								
2								

【準決勝】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中				各計	合計	競 射	結果
			1	2	3	4				
1										
2										

【3位・4位決定戦】

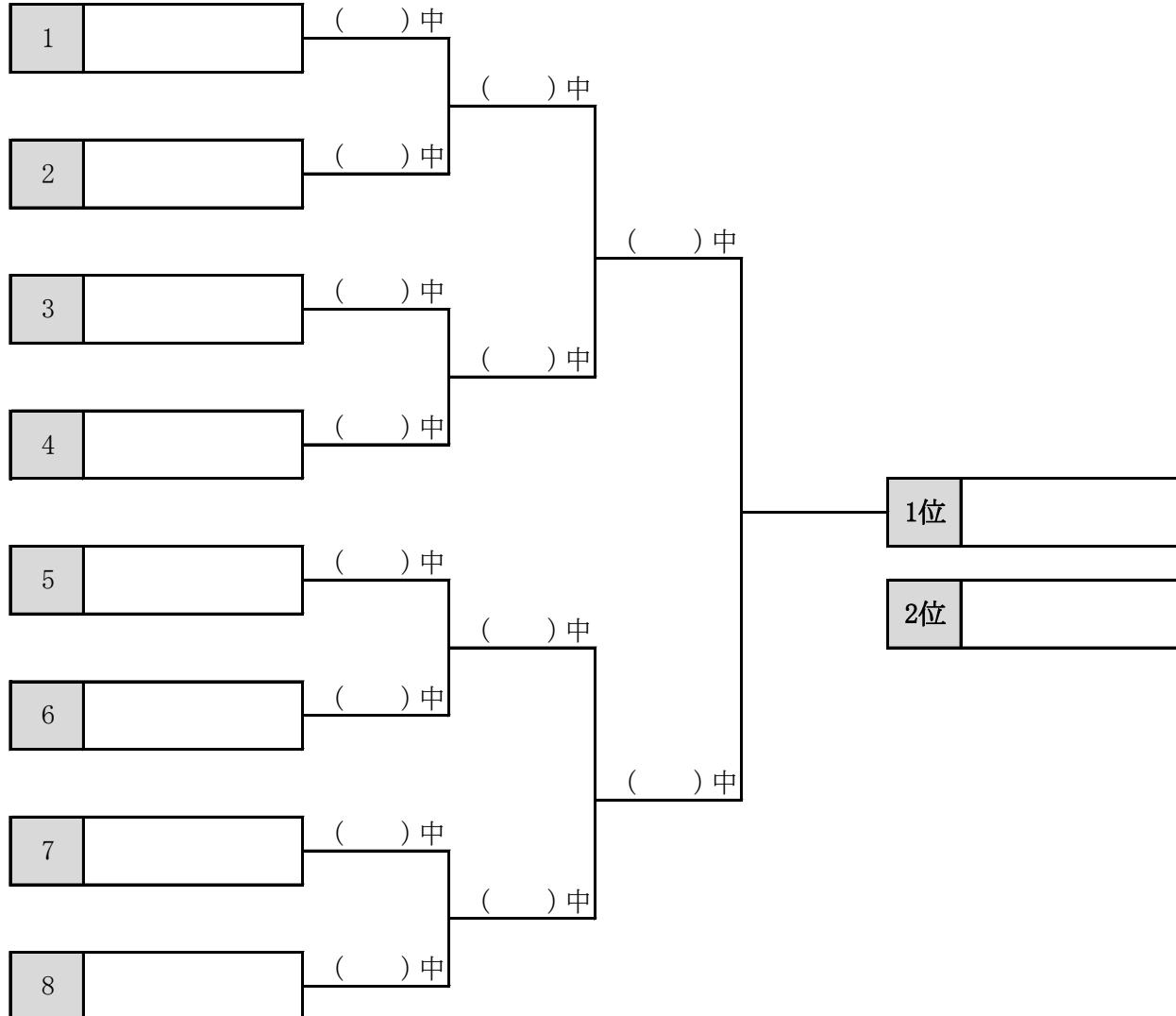
立順	都道府県名	選手氏名	的 中		各計	合計	競 射	結果
			1	2				
1								

【決勝戦】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中				各計	合計	競 射	結果
			1	2	3	4				
1										

# 少年男子 近的 決勝トーナメント表

立順	都道府県名	一回戦	準決勝戦	決勝戦
----	-------	-----	------	-----



3位・4位決定戦 (6射)

	中	位
	中	位

5位～8位決定戦 (6射)

	中	位
	中	位
	中	位
	中	位

## 少年女子 近的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8					
1	北海道	高橋 華乃													
		菅原 春花													
		長谷部 ひより													
		合 計													
2	静岡県	漆畠 瑠夏													
		岡田 真歩													
		原田 晏奈													
		合 計													
3	高知県	小松 桃子													
		坂口 凜瑠													
		目代 由菜													
		合 計													
4	栃木県	阿久津 天													
		松本 夏鈴													
		松本 楓													
		合 計													
5	福岡県	古賀 栄里													
		西田 莉桜													
		西本 藍子													
		合 計													
6	佐賀県	田中 葵													
		馬場 月乃													
		山口 慧花													
		合 計													
7	徳島県	倉本 莉													
		吉野 真希奈													
		北島 にこ													
		合 計													
8	鳥取県	鹿原 佳南													
		藤井 光瑠													
		深町 優来													
		合 計													
9	山口県	川村 莉央													
		三戸 なつめ													
		山縣 真子													
		合 計													
10	新潟県	池田 唯乃羽													
		松原 まり													
		大坂 心菜													
		合 計													

## 少年女子 近的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8					
11	秋田県	工藤 海弥													
		梶原 春華													
		渋谷 そら													
		合 計													
12	岩手県	福士 萌乃果													
		藤野 未織													
		阿部 日鞠													
		合 計													
13	富山县	杉本 葵													
		小田 玲奈													
		小西 ももこ													
		合 計													
14	長崎県	宮崎 奏那													
		西 藍花													
		中山 梨優													
		合 計													
15	群馬県	町田 朱里													
		糸井 未沙													
		小林 江美莉													
		合 計													
16	神奈川県	小尾 空未													
		関 日葵													
		大森 晶津													
		合 計													
17	奈良県	関本 恋奈													
		雑賀 心紗希													
		村井 唯夏													
		合 計													
18	滋賀県	山崎 杏華													
		松井 聖奈													
		松宮 麗桜花													
		合 計													
19	岐阜県	橋本 若奈													
		淵上 華優													
		橋本 万由子													
		合 計													

# 少年女子 近的 決勝

## 【一回戦】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中				各計	合計	競 射	結果
			1	2	3	4				
1										
2										
3										
4										

## 【5位～8位決定戦】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中		各計	合計	競 射	結果
			1	2				
1								
2								

【準決勝】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中				各計	合計	競 射	結果
			1	2	3	4				
1										
2										

【3位・4位決定戦】

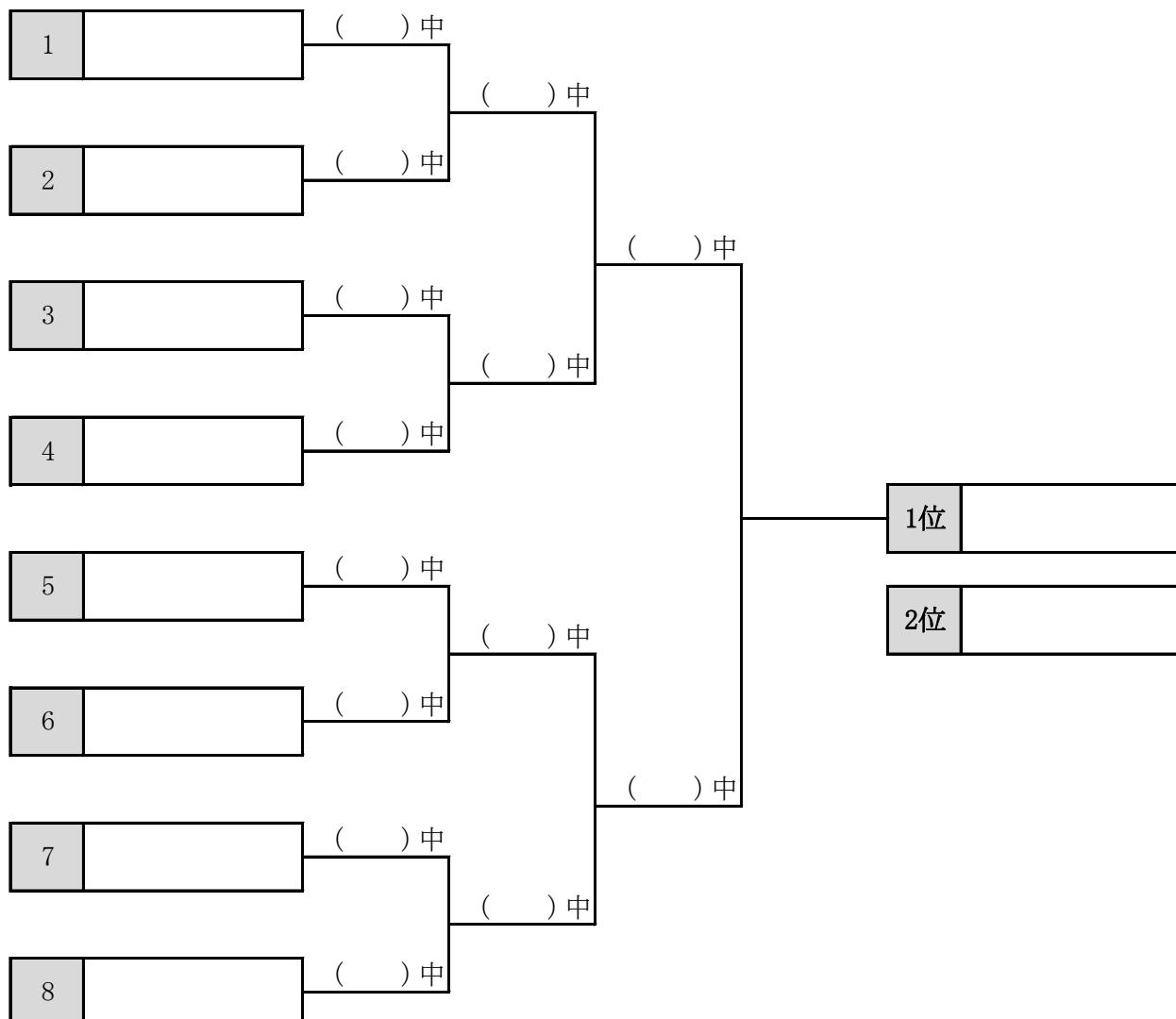
立順	都道府県名	選手氏名	的 中		各計	合計	競 射	結果
			1	2				
1								

【決勝戦】

立順	都道府県名	選手氏名	的 中				各計	合計	競 射	結果
			1	2	3	4				
1										

## 少年女子 近的 決勝トーナメント表

立順	都道府県名	一回戦	準決勝戦	決勝戦
----	-------	-----	------	-----



### 3位・4位決定戦 (6射)

	中	位
	中	位

### 5位～8位決定戦 (6射)

	中	位
	中	位
	中	位
	中	位

遠

的

競技会場

プロシードアリーナHIKONE 弓道場

競技日程

令和七年九月二十八日（日）～九月三十日（火）

## 成年男子 遠的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	的中数	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8						
1	石川県	堂前 慶将														
		咲川 雅敏														
		友安 正人														
		合 計														
2	北海道	高原 真土人														
		山川 拓馬														
		佐藤 建太郎														
		合 計														
3	岡山県	吉田 章朗														
		井上 泰夫														
		西村 英信														
		合 計														
4	滋賀県	下司 皓太														
		森本 和樹														
		下司 悅太														
		合 計														
5	宮城県	平間 真														
		中鉢 健太														
		西村 勇幸														
		合 計														
6	鹿児島県	松元 悠莉														
		吉村 優斗														
		松下 智一														
		合 計														
7	神奈川県	渡邊 雄大														
		山本 航也														
		大矢 一希														
		合 計														
8	京都府	田中 汝樹														
		毛利田 耕治														
		熊本 圭吾														
		合 計														
9	長野県	岩村 拓生														
		保科 良介														
		小田切 祐典														
		合 計														
10	福島県	天野 正祥														
		古川 航成														
		山口 哲成														
		合 計														
11	沖縄県	和田 泰雅														
		照屋 智大														
		松本 幸志郎														
		合 計														
12	大阪府	川嶋 昂信郎														
		鈴木 智也														
		丸井 雄介														
		合 計														

## 成年男子 遠的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	的中数	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8						
13	山口県	橋本 和志														
		廣實 佳祐														
		上野 隆夫														
		合 計														
14	群馬県	錦 拓弥														
		中橋 龍一														
		柘野 稔介														
		合 計														
15	島根県	林 直也														
		末田 涼														
		小原 裕幸														
		合 計														
16	愛知県	赤尾 瞭斗														
		岡田 昂大														
		桜井 敦貴														
		合 計														
17	香川県	木村 勇太														
		川西 正起														
		折原 拓人														
		合 計														
18	熊本県	徳永 龍哉														
		奥村 優太														
		吉田 志														
		合 計														
19	栃木県	五十嵐 翔														
		熊倉 貫太														
		柴田 誠一														
		合 計														
20	秋田県	増渕 玲														
		成田 祐也														
		佐々木 光彦														
		合 計														
21	三重県	湯矢 燐														
		飯田 憲太郎														
		前山 晃司														
		合 計														
22	高知県	西峯 秋平														
		丸目 潤														
		筒井 勇斗														
		合 計														
23	千葉県	木川 寿眞														
		貝谷 佑一														
		山崎 太成														
		合 計														
24	佐賀県	原巻 啓太														
		野田 吾良														
		坂本 優太														
		合 計														

# 成年男子 遠的 決勝

## 【一回戦】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数				各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2	3	4					
1											
2											
3											
4											

## 【5位～8位決定戦】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数		各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2					
1									
2									

【準決勝】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数				各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2	3	4					
1											
2											

【3位・4位決定戦】

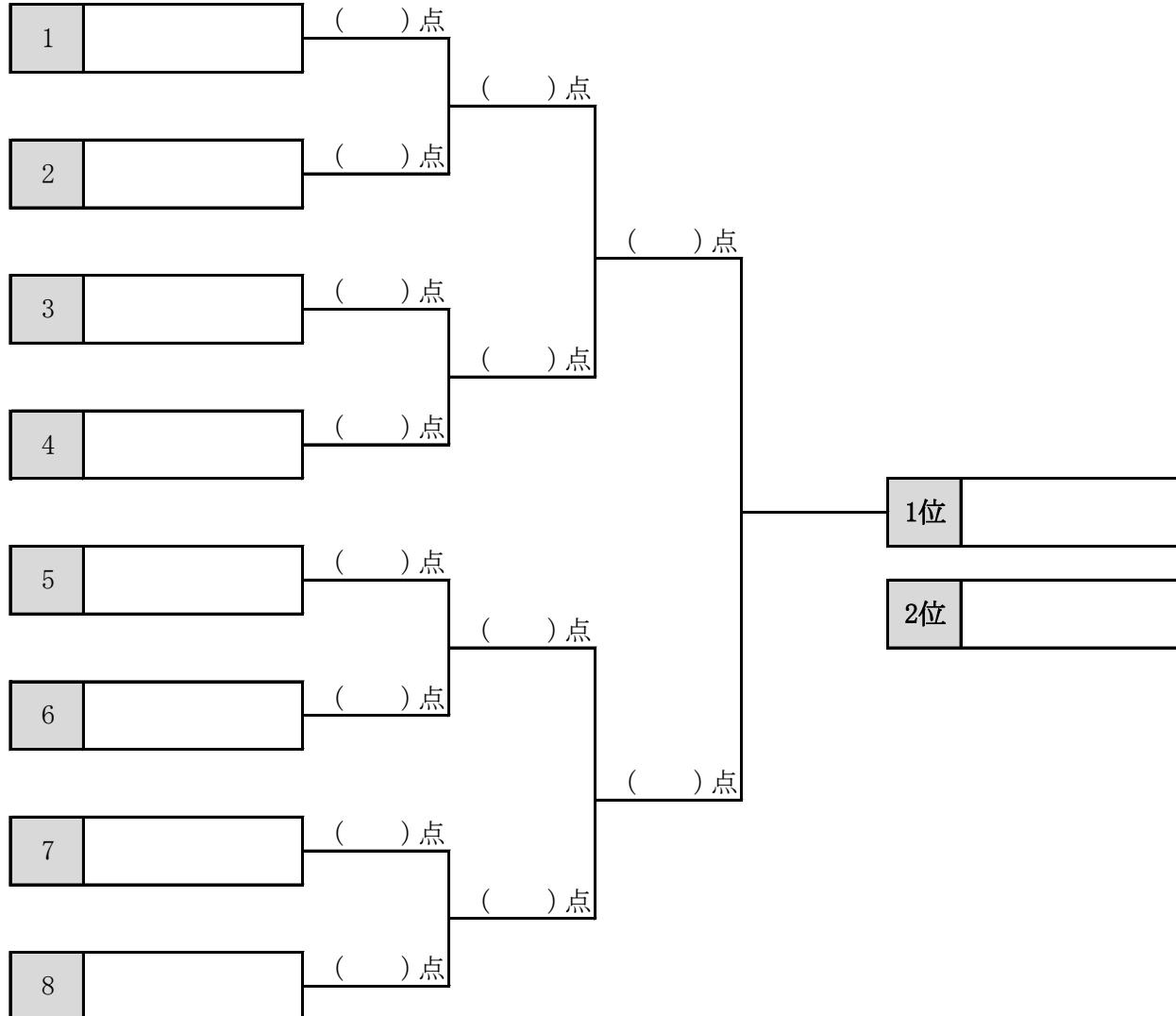
立順	都道府県名	選手氏名	点 数		各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2					
1									

【決勝戦】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数				各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2	3	4					
1											

# 成年男子 遠的 決勝トーナメント表

立順	都道府県名	一回戦	準決勝戦	決勝戦
----	-------	-----	------	-----



3位・4位決定戦 (6射)

	点	位
	点	位

5位～8位決定戦 (6射)

	点	位
	点	位
	点	位
	点	位

## 成年女子 遠的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	的中数	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8						
1	兵 庫 県	内海 明音														
		吉野 裕賀														
		再田 奈津美														
		合 計														
2	青 森 県	金澤 真澄														
		横山 百合菜														
		鈴木 真奈美														
		合 計														
3	岩 手 県	岩田 真由美														
		山地 菜央														
		村川 春圭														
		合 計														
4	山 口 県	兼石 幸														
		大海 彩夏														
		濱中 唯衣														
		合 計														
5	埼 玉 県	宮森 いづみ														
		佐藤 圭那														
		小野 千絵美														
		合 計														
6	大 阪 府	小村 舞衣														
		川辺 沙織														
		渕田 潤														
		合 計														
7	千 葉 県	金田 由紀														
		川村 綾美														
		木川 優美														
		合 計														
8	北 海 道	伊藤 沙耶佳														
		神澤 雅美														
		原 かおり														
		合 計														
9	鹿児島県	大磯 美咲														
		松元 瑠恋														
		佐藤 愛澄														
		合 計														
10	東 京 都	山本 穂馨														
		藤岡 典子														
		大丸 久美子														
		合 計														
11	福 井 県	中澤 琴乃														
		小島 はるか														
		相原 真起子														
		合 計														
12	宮 崎 県	後藤 蒼依														
		牧 遥菜														
		川崎 月菜														
		合 計														

## 成年女子 遠的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	的中数	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8						
13	熊本県	吉田 真紀子														
		皆越 愛														
		中尾 瑠夏														
		合 計														
14	岡山県	難波 千秋														
		安藤 真理														
		西中 麗奈														
		合 計														
15	長野県	中島 冬萌														
		井堀 希唯														
		藤澤 敏恵														
		合 計														
16	茨城県	横山 あさみ														
		小川 貴子														
		大森 絵鈴														
		合 計														
17	石川県	奥村 彩加														
		小寺 美歌子														
		中村 裕美														
		合 計														
18	愛知県	今田 幸子														
		加藤 杏菜														
		塚田 果歩														
		合 計														
19	宮城県	宇角 美香														
		鷺尾 朋美														
		鈴木 明子														
		合 計														
20	高知県	筒井 美沙紀														
		川上 俐緒														
		川口 公子														
		合 計														
21	滋賀県	田邊 瑠里子														
		西宗 美里														
		荒木田 裕美														
		合 計														
22	岐阜県	杉岡 亜純														
		松井 未悠														
		仲嶋 真由美														
		合 計														
23	福岡県	上原 春華														
		米澤 香織														
		境 菜々海														
		合 計														
24	愛媛県	瀧水 幸虹														
		檜垣 音那														
		平谷 唯														
		合 計														

# 成年女子 遠的 決勝

## 【一回戦】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数				各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2	3	4					
1											
2											
3											
4											

## 【5位～8位決定戦】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数		各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2					
1									
2									

【準決勝】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数				各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2	3	4					
1											
2											

【3位・4位決定戦】

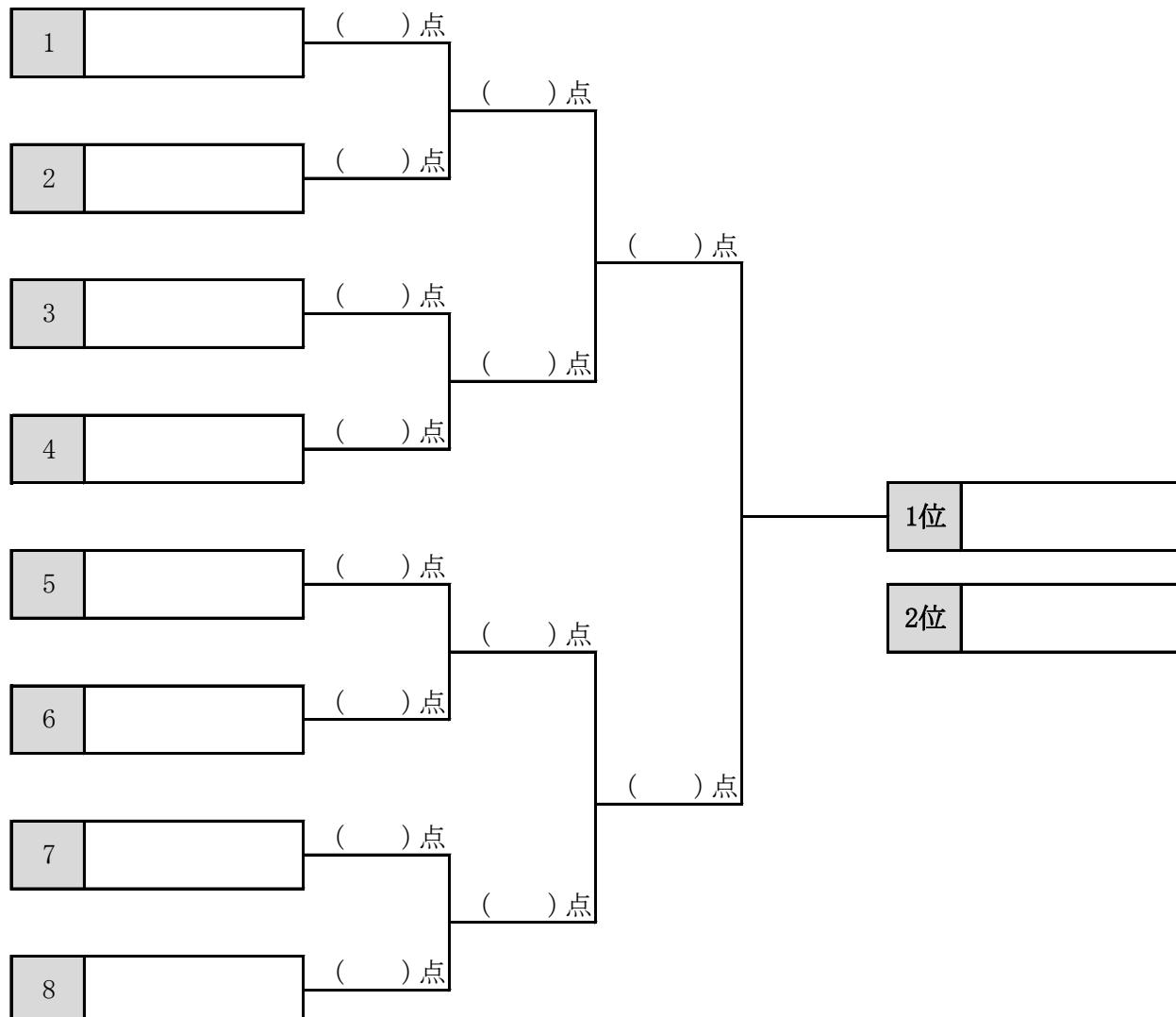
立順	都道府県名	選手氏名	点 数		各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2					
1									

【決勝戦】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数				各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2	3	4					
1											

# 成年女子 遠的 決勝トーナメント表

立順	都道府県名	一回戦	準決勝戦	決勝戦
----	-------	-----	------	-----



3位・4位決定戦 (6射)

	点	位
	点	位

5位～8位決定戦 (6射)

	点	位
	点	位
	点	位
	点	位

## 少年男子 遠的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	的中数	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8						
1	広島県	伊藤 聰真														
		大塚 海斗														
		浜村 一颯														
		合 計														
2	高知県	澤田 佳吾														
		横田 佳明														
		川原 孝誠														
		合 計														
3	和歌山県	宮川 真明														
		石方 海莉														
		塩路 駿														
		合 計														
4	鹿児島県	稻本 先李														
		川畠 雄暉														
		宮元 和純														
		合 計														
5	鳥取県	森田 栄馬														
		漆原 蒼														
		川原 潤平														
		合 計														
6	長野県	裏 遼眞														
		丸山 志文														
		渡辺 浩太														
		合 計														
7	滋賀県	江口 侑輝														
		植田 遥介														
		三橋 陸人														
		合 計														
8	千葉県	加瀬 幸佑														
		松田 倖輔														
		小出 啓太														
		合 計														
9	埼玉県	前田 涼翔														
		鈴木 櫻														
		窪田 有希														
		合 計														
10	静岡県	齋藤 大希														
		平井 奏大														
		松本 泰知														
		合 計														

## 少年男子 遠的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	的中数	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8						
11	大分県	安倍 樹														
		池邊 航至														
		川野 龍征														
		合 計														
12	富山県	釣 悠樹														
		水口 敦貴														
		関 涼太朗														
		合 計														
13	岐阜県	柴田 大次郎														
		西尾 悠希														
		小池 菜生														
		合 計														
14	徳島県	荒川 勇人														
		石丸 紘大														
		櫻間 悠大														
		合 計														
15	宮崎県	板越 瑛祐														
		吉岡 一徳														
		岡原 悠真														
		合 計														
16	福島県	高田 健翔														
		菅藤 匠真														
		青木 健人														
		合 計														
17	栃木県	飯塚 政也														
		大竹 涼太朗														
		程島 悠太														
		合 計														
18	岩手県	岩渕 悠輝														
		波柴 智也														
		藤村 翔一朗														
		合 計														
19	北海道	齋藤 悠希														
		東海林 翼														
		大西 凌太														
		合 計														

# 少年男子 遠的 決勝

## 【一回戦】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数				各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2	3	4					
1											
2											
3											
4											

## 【5位～8位決定戦】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数		各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2					
1									
2									

【準決勝】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数				各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2	3	4					
1											
2											

【3位・4位決定戦】

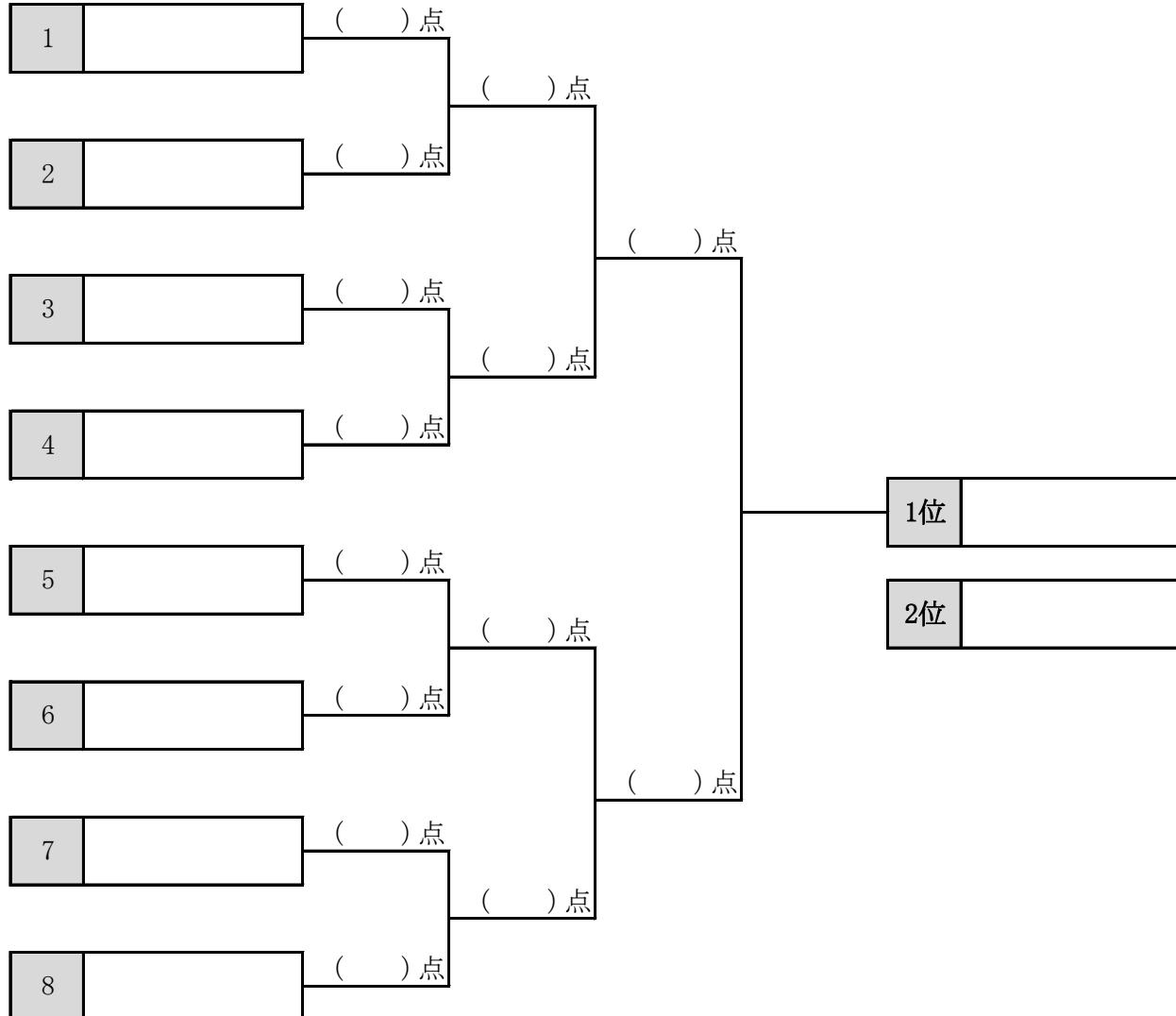
立順	都道府県名	選手氏名	点 数		各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2					
1									

【決勝戦】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数				各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2	3	4					
1											

# 少年男子 遠的 決勝トーナメント表

立順	都道府県名	一回戦	準決勝戦	決勝戦
----	-------	-----	------	-----



3位・4位決定戦 (6射)

	点	位
	点	位

5位～8位決定戦 (6射)

	点	位
	点	位
	点	位
	点	位

## 少年女子 遠的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	的中数	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8						
1	北海道	高橋 華乃														
		菅原 春花														
		長谷部 ひより														
		合 計														
2	静岡県	漆畠 瑠夏														
		岡田 真歩														
		原田 晏奈														
		合 計														
3	高知県	小松 桃子														
		坂口 凜瑠														
		目代 由菜														
		合 計														
4	栃木県	阿久津 天														
		松本 夏鈴														
		松本 楓														
		合 計														
5	福岡県	古賀 栄里														
		西田 莉桜														
		西本 藍子														
		合 計														
6	佐賀県	田中 葵														
		馬場 月乃														
		山口 慧花														
		合 計														
7	徳島県	倉本 莉														
		吉野 真希奈														
		北島 にこ														
		合 計														
8	鳥取県	鹿原 佳南														
		藤井 光瑠														
		深町 優来														
		合 計														
9	山口県	川村 莉央														
		三戸 なつめ														
		山縣 真子														
		合 計														
10	新潟県	池田 唯乃羽														
		松原 まり														
		大坂 心菜														
		合 計														

## 少年女子 遠的 予選

立順	都道府県名	選手氏名	1回目				2回目				各計	合計	的中数	順位	競射	結果
			1	2	3	4	5	6	7	8						
11	秋田県	工藤 海弥														
		梶原 春華														
		渋谷 そら														
		合 計														
12	岩手県	福士 萌乃果														
		藤野 未織														
		阿部 日鞠														
		合 計														
13	富山県	杉本 葵														
		小田 玲奈														
		小西 ももこ														
		合 計														
14	長崎県	宮崎 奏那														
		西 藍花														
		中山 梨優														
		合 計														
15	群馬県	町田 朱里														
		糸井 未沙														
		小林 江美莉														
		合 計														
16	神奈川県	小尾 空未														
		関 日葵														
		大森 晶津														
		合 計														
17	奈良県	関本 恋奈														
		雑賀 心紗希														
		村井 唯夏														
		合 計														
18	滋賀県	山崎 杏華														
		松井 聖奈														
		松宮 麗桜花														
		合 計														
19	岐阜県	橋本 若奈														
		淵上 華優														
		橋本 万由子														
		合 計														

# 少年女子 遠的 決勝

## 【一回戦】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数				各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2	3	4					
1											
2											
3											
4											

## 【5位～8位決定戦】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数		各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2					
1									
2									

【準決勝】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数				各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2	3	4					
1											
2											

【3位・4位決定戦】

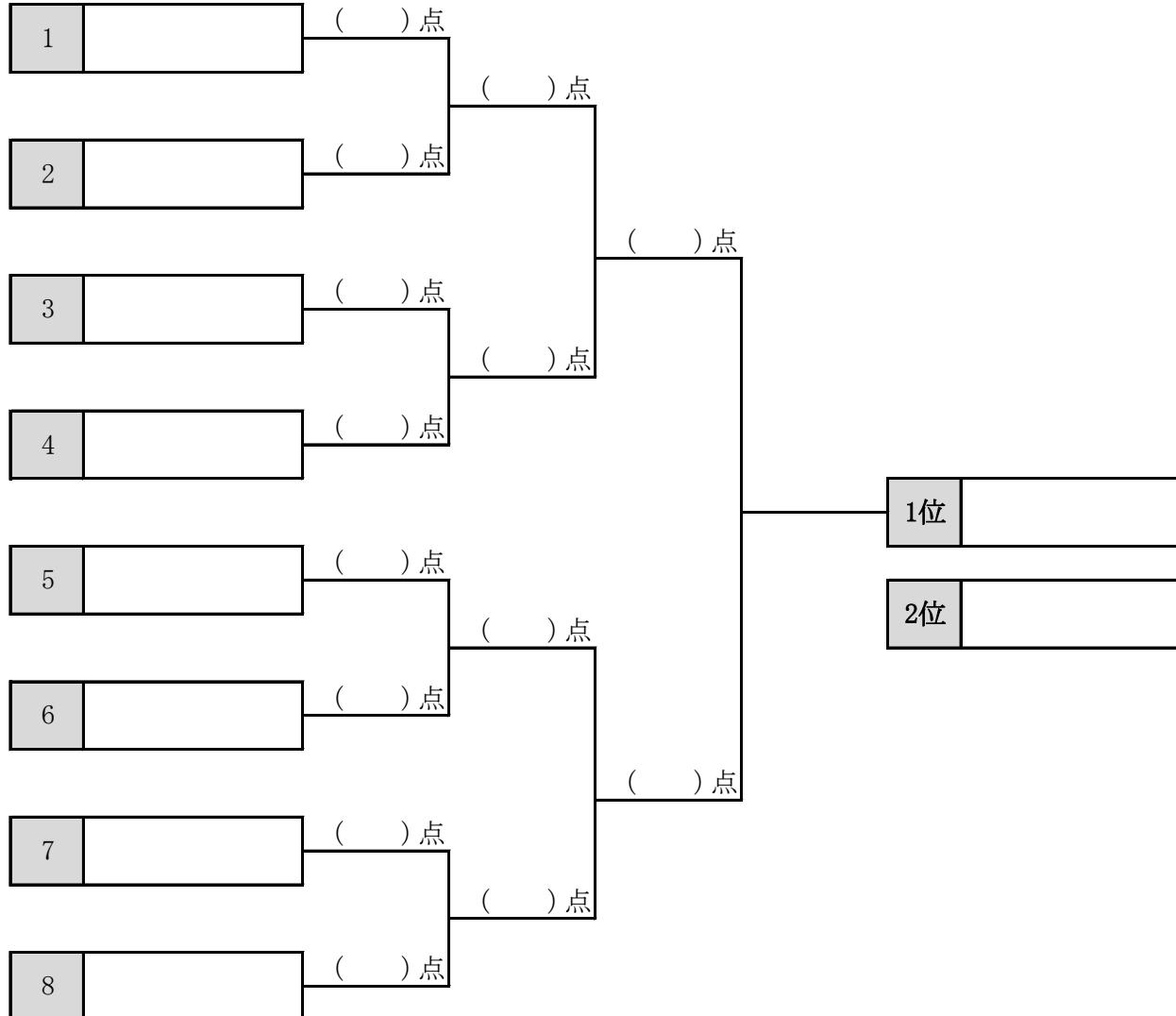
立順	都道府県名	選手氏名	点 数		各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2					
1									

【決勝戦】

立順	都道府県名	選手氏名	点 数				各計	合計	的中数	競 射	結果
			1	2	3	4					
1											

# 少年女子 遠的 決勝トーナメント表

立順	都道府県名	一回戦	準決勝戦	決勝戦
----	-------	-----	------	-----



3位・4位決定戦 (6射)

	点	位
	点	位

5位～8位決定戦 (6射)

	点	位
	点	位
	点	位
	点	位

## 都道府県別参加人員

ブロック名	都道府県名	監督	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	合 計		総計
			選手	選手	選手	選手	監督	選手	
北海道	1 北海道	2	3	3	3	3	2	12	14
東 北	2 青森県	1		3			1	3	4
	3 岩手県	3		3	3	3	3	9	12
	4 宮城县	1	3	3			1	6	7
	5 秋田県	1	3			3	1	6	7
	6 山形県	0							
	7 福島県	1	3		3		1	6	7
関 東	8 茨城県	1		3			1	3	4
	9 栃木県	2	3		3	3	2	9	11
	10 群馬県	1	3			3	1	6	7
	11 埼玉県	1		3	3		1	6	7
	12 千葉県	2	3	3	3		2	9	11
	13 東京都	1		3			1	3	4
	14 神奈川県	1	3			3	1	6	7
	15 山梨県	0							
北信越	16 新潟県	1				3	1	3	4
	17 長野県	2	3	3	3		2	9	11
	18 富山県	1			3	3	1	6	7
	19 石川県	1	3	3			1	6	7
	20 福井県	1		3			1	3	4
東 海	21 静岡県	1			3	3	1	6	7
	22 愛知県	1	3	3			1	6	7
	23 三重県	1	3				1	3	4
	24 岐阜県	2		3	3	3	2	9	11
近畿	25 滋賀県	2	3	3	3	3	2	12	14
	26 京都府	1	3				1	3	4
	27 大阪府	1	3	3			1	6	7
	28 兵庫県	1		3			1	3	4
	29 奈良県	1				3	1	3	4
	30 和歌山县	1			3		1	3	4
中 国	31 鳥取県	1			3	3	1	6	7
	32 島根県	1	3				1	3	4
	33 岡山県	1	3	3			1	6	7
	34 広島県	1			3		1	3	4
	35 山口県	2	3	3		3	2	9	11
四 国	36 香川県	1	3				1	3	4
	37 徳島県	1			3	3	1	6	7
	38 愛媛県	1		3			1	3	4
	39 高知県	2	3	3	3	3	2	12	14
九 州	40 福岡県	1		3		3	1	6	7
	41 佐賀県	1	3			3	1	6	7
	42 長崎県	1				3	1	3	4
	43 熊本県	1	3	3			1	6	7
	44 大分県	1			3		1	3	4
	45 宮崎県	1		3	3		1	6	7
	46 鹿児島県	2	3	3	3		2	9	11
	47 沖縄県	1	3				1	3	4
合 計		56	72	72	57	57	56	258	314

## 弓道競技男女総合成績表 (天皇杯)

種 別		成年男子		成年女子		少年男子		少年女子		男女総合得点及び順位 (天皇杯)			
種 目		近的	遠的	近的	遠的	近的	遠的	近的	遠的	競技得点合計	参加得点	得点合計	順位
番号	区分 都道府県名	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点
1	北海道												
2	青森県												
3	岩手県												
4	宮城県												
5	秋田県												
6	山形県												
7	福島県												
8	茨城県												
9	栃木県												
10	群馬県												
11	埼玉県												
12	千葉県												
13	東京都												
14	神奈川県												
15	山梨県												
16	新潟県												
17	長野県												
18	富山县												
19	石川県												
20	福井県												
21	静岡県												
22	愛知県												
23	三重県												
24	岐阜県												
25	滋賀県												
26	京都府												
27	大阪府												
28	兵庫県												
29	奈良県												
30	和歌山县												
31	鳥取県												
32	島根県												
33	岡山县												
34	広島県												
35	山口県												
36	香川県												
37	徳島県												
38	愛媛県												
39	高知県												
40	福岡県												
41	佐賀県												
42	長崎県												
43	熊本県												
44	大分県												
45	宮崎県												
46	鹿児島県												
47	沖縄県												

## 弓道競技女子総合成績表（皇后杯）

種別	成年女子				少年女子				女子総合得点及び順位（皇后杯）				
	種目		近的		遠的		近的		遠的		競技得点合計	参加得点	得点合計
番号	区分	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点				
1	北海道												
2	青森県												
3	岩手県												
4	宮城県												
5	秋田県												
6	山形県												
7	福島県												
8	茨城県												
9	栃木県												
10	群馬県												
11	埼玉県												
12	千葉県												
13	東京都												
14	神奈川県												
15	山梨県												
16	新潟県												
17	長野県												
18	富山県												
19	石川県												
20	福井県												
21	静岡県												
22	愛知県												
23	三重県												
24	岐阜県												
25	滋賀県												
26	京都府												
27	大阪府												
28	兵庫県												
29	奈良県												
30	和歌山県												
31	鳥取県												
32	島根県												
33	岡山県												
34	広島県												
35	山口県												
36	香川県												
37	徳島県												
38	愛媛県												
39	高知県												
40	福岡県												
41	佐賀県												
42	長崎県												
43	熊本県												
44	大分県												
45	宮崎県												
46	鹿児島県												
47	沖縄県												

# 弓道総合成績決定方法

## 《競技得点》

各種目とも次の得点を加える。

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
24点	21点	18点	15点	12点	9点	6点	3点

ただし、同点の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。

## 《参加得点》

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

## 《総合得点》

上記、競技得点と参加得点を合計したものを総合得点とする。

$$\boxed{\text{競技得点}} + \boxed{\text{参加得点}} = \boxed{\text{総合得点}}$$

## ブロック大会結果一覧

ブロック名	都道府県名	成年男子		成年女子		少年男子		少年女子		合計	
		近的	遠的	近的	遠的	近的	遠的	近的	遠的	近的	遠的
北海道	1 北海道	◎		◎		◎		◎		4	
東 北	2 青森県	○		○		○		○		1	
	3 岩手県	○		○		◎		◎		3	
	4 宮城県	◎		◎		○		○		2	
	5 秋田県	◎		○		○		○		2	
	6 山形県	○		○		○		○		0	
	7 福島県	◎		○		◎		○		2	
	8 茨城県	○		○		○		○		1	
関 東	9 栃木県	◎		○		○		○		3	
	10 群馬県	◎		○		○		○		2	
	11 埼玉県	○		○		○		○		2	
	12 千葉県	◎		○		○		○		3	
	13 東京都	○		○		○		○		1	
	14 神奈川県	◎		○		○		○		2	
	15 山梨県	○		○		○		○		0	
	16 新潟県	○		○		○		◎		1	
北信越	17 長野県	◎		○		○		○		3	
	18 富山县	○		○		○		○		2	
	19 石川県	◎		○		○		○		2	
	20 福井県	○		○		○		○		1	
	21 静岡県	○		○		○		○		2	
東 海	22 愛知県	◎		○		○		○		2	
	23 三重県	◎		○		○		○		1	
	24 岐阜県	○		○		○		○		3	
	25 滋賀県	◎		○		○		○		4	
近畿	26 京都府	◎		○		○		○		1	
	27 大阪府	◎		○		○		○		2	
	28 兵庫県	○		○		○		○		1	
	29 奈良県	○		○		○		○		1	
	30 和歌山县	○		○		○		○		1	
	31 鳥取県	○		○		○		○		2	
中 国	32 島根県	◎		○		○		○		1	
	33 岡山县	◎		○		○		○		2	
	34 広島県	○		○		○		○		1	
	35 山口県	◎		○		○		○		3	
	36 香川県	◎		○		○		○		1	
四 国	37 徳島県	○		○		○		○		2	
	38 愛媛県	○		○		○		○		1	
	39 高知県	◎		○		○		○		4	
	40 福岡県	○		○		○		○		2	
九 州	41 佐賀県	◎		○		○		○		2	
	42 長崎県	○		○		○		○		1	
	43 熊本県	◎		○		○		○		2	
	44 大分県	○		○		○		○		1	
	45 宮崎県	○		○		○		○		2	
	46 鹿児島県	◎		○		○		○		3	
	47 沖縄県	◎		○		○		○		1	
	本大会出場数	24		24		19		19		86	

○…ブロック大会出場県

◎…本大会出場獲得県

# 栄光の跡

回 次	種別 順	近 的		遠 的		男女総合	女子総合	参加都道府県数
		1位	1位	1位	1位			
第 4 回 (昭和24年) (東京)	一般男子	長崎	神奈川	神奈川	神奈川	オーブンとして参加		35
	一般女子	東京						16
第 5 回 (昭和25年) (名古屋)	一般男子	広島	大東	東京	京知	愛知	愛知	39
	青年男子	三重	東愛	島岡	島岡			38
	一般女子	愛知	鹿児	島岡	島岡			27
第 6 回 (昭和26年) (広島)	一般男子	兵庫	福鹿	福鹿	福鹿	福岡	広島	42
	青年男子	長野	福鹿	福鹿	福鹿			41
	一般女子	福岡	福鹿	福鹿	福鹿			34
第 7 回 (昭和27年) (郡山)	一般男子	熊本	東京	東京	東京	東京	愛知	46
	青年男子	福岡	福岡	福岡	福岡			42
	一般女子	知愛	福岡	福岡	福岡			38
第 8 回 (昭和28年) (宇和島)	一般男子	大分	奈良	京良	京良	東京	愛知	46
	青年男子	愛知	東京	東京	東京			45
	一般女子	広島	東京	東京	東京			39
第 9 回 (昭和29年) (小樽)	一般男子	新潟	福島	島京	島京	長崎	東京	46
	一般女子	東京	東京	東京	東京			42
第 10 回 (昭和30年) (鎌倉)	一般男子	東京	東京	東京	東京	東京	東京	46
	青年男子	東京	東京	東京	東京			25
	一般女子	北海道	東京	東京	東京			24
第 11 回 (昭和31年) (神戸)	一般男子	千葉	大分	分	分	熊本	東京	46
	青年男子	広島	愛福	知井	知井			25
	一般女子	東京	福島	井	井			24
第 12 回 (昭和32年) (三島)	一般男子	山梨	梨	知	知	愛知	東京	46
	一般女子	東京	京	玉	玉			25
	高校男子	山梨(山梨農林)	群馬(富岡)	馬(富岡)	馬(富岡)			24
第 13 回 (昭和33年) (富山)	一般男子	新潟	潟京	知	知	熊本	熊本	46
	一般女子	東京	京	本	本			25
	高校男子	青森(八戸)	大分	(津久見)	(津久見)			24
第 14 回 (昭和34年) (東京)	一般男子	岡山	木	木	木	秋田	東京	46
	一般女子	高知	東京	京	京			25
	高校男子	群馬(富岡)	愛媛	(大洲)	(大洲)			24
第 15 回 (昭和35年) (熊本)	一般男子	神奈川	新潟	潟田	潟田	熊本	秋田	47
	一般女子	埼玉	秋埼	田玉	田玉			25
	高校男子	愛知(蒲郡)	埼玉(与野)	玉(与野)	玉(与野)			26
第 16 回 (昭和36年) (横手)	一般男子	兵庫	長野	野	野	長崎	東京	47
	一般女子	東京	東奈良	京	京			26
	高校男子	静岡(静岡)	奈良(高田商)	(高田商)	(高田商)			25
第 17 回 (昭和37年) (岡山)	一般男子	愛知	愛知	知	知	埼玉	岡山	47
	一般女子	東京	山口	山口	山口			10
	高校男子	長野(飯山北)	静岡(沼津商)	岡山(沼津商)	岡山(沼津商)			25
	高校女子	岡山(美星)	岡山(美星)	岡山(美星)	岡山(美星)			10
第 18 回 (昭和38年) (山陽)	一般男子	千葉	長崎	崎	崎	東京	山口	47
	一般女子	山口	沖縄	縄	縄	神奈川	山口	11
	高校男子	神奈川(慶応義塾)	神奈川(慶応義塾)	神奈川(慶応義塾)	神奈川(慶応義塾)			25
	高校女子	福島(福島女)	埼玉(深谷)	埼玉(深谷)	埼玉(深谷)			10
第 19 回 (昭和39年) (三条)	一般男子	静岡	新潟	潟	潟	静岡	山梨	47
	一般女子	北海道	高知	知	知			10
	高校男子	熊本(熊本)	静岡(沼津商)	岡山(沼津商)	岡山(沼津商)			25
	高校女子	山梨(韋崎)	山梨(韋崎)	山梨(韋崎)	山梨(韋崎)			11
第 20 回 (昭和40年) (垂井)	一般男子	神奈川	神奈川	川	川	埼玉	埼玉	47
	一般女子	熊本	埼玉	本	本			10
	高校男子	愛知(豊橋工)	富山	富山	富山			25
	高校女子	島根(邇摩)	愛知(豊橋東)	愛知(豊橋東)	愛知(豊橋東)			11
第 21 回 (昭和41年) (日田)	一般男子	埼玉	奈良	良	良	埼玉	富山	47
	一般女子	埼玉	埼玉	玉	玉			10
	高校男子	長崎(長崎商)	埼玉	三重	三重			25
	高校女子	熊本(熊本商)	富山	(津工)	(津工)			11
第 22 回 (昭和42年) (秩父)	一般男子	福岡	奈良	岡京	岡京	埼玉	和歌山	47
	一般女子	和歌山	埼玉	大阪	大阪			10
	高校男子	埼玉(深谷商)	富山(岸和田産)	(岸和田産)	(岸和田産)			25
	高校女子	福島(福島女)	北海道(北見柏陽)	北海道(北見柏陽)	北海道(北見柏陽)			10

回 次	種 別 順	近 的		遠 的		男女総合	女子総合	参加都道 府県数
		1位		1位		1位	1位	
第 23 回 (昭和43年) (福井)	一般男子 一般女子 高校男子 高校女子	大山千大	分口葉阪	奈 神山福大	川口島阪	大阪	大山 阪口	47 11 25 10
第 24 回 (昭和44年) (島原)	一般男子 一般女子 高校男子 高校女子	奈愛 良知 大	知 大山広 知 大	口島阪	分口島阪	愛知	長崎	47 11 24 11
第 25 回 (昭和45年) (水沢)	一般男子 一般女子 高校男子 高校女子	島岩福新	根手島潟	大東大岩	阪京阪手	岩手	岩手	47 10 24 11
第 26 回 (昭和46年) (田辺)	一般男子 一般女子 高校男子 高校女子	高愛鹿埼	知媛島玉	奈 神熊新岩	川本潟手	鹿児島	岩手	47 11 25 11
第 27 回 (昭和47年) (市来)	一般男子 一般女子 高校男子 高校女子	鳥鹿埼鹿	取島玉島	奈 神鹿東長	川島京野	鹿児島	鹿児島	47 11 25 11
第 28 回 (昭和48年) (八日市場)	一般男子 一般女子 高校男子 高校女子	鹿鹿香静	島島川岡	大北千大	阪道葉阪	鹿児島	静岡	47 10 25 10
第 29 回 (昭和49年) (潮来)	一般男子 一般女子 高校男子 高校女子	東熊石沖	京本川繩	愛 埼北茨	知玉道城	沖縄	茨城	47 10 24 10
第 30 回 (昭和50年) (伊勢)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	石福三静	川岡重岡	埼 福奈鹿	玉岡良島	静岡	静岡	47 16 16 16
第 31 回 (昭和51年) (唐津)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	兵徳茨鹿	庫島城島	大鹿広埼	阪島島玉	鹿児島	鹿児島	47 16 16 16
第 32 回 (昭和52年) (八戸)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	奈静岩沖	良岡手繩	山北鹿北	口道島道	静岡	北海道	47 11 25 10
第 33 回 (昭和53年) (松本)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	静岐鹿長	岡阜島野	静 長鹿長	岡野島野	鹿児島	長野	47 16 16 16
第 34 回 (昭和54年) (えびの)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	広熊静茨	島本岡城	鹿長茨柄	島野城木	熊本	熊本	47 16 16 16
第 35 回 (昭和55年) (鹿沼)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	愛長静鹿	媛野岡島	愛 埼静柄	知玉岡木	鹿児島	新潟 潟野	47 16 16 16
第 36 回 (昭和56年) (長浜)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	山東大大	口京阪阪	千奈大香	葉良阪川	大阪	鹿児島	47 16 16 16
第 37 回 (昭和57年) (大田)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	愛静熊長	知岡本野	茨宮茨長	城崎城野	茨城	長野	47 16 16 16
第 38 回 (昭和58年) (渋川)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	山熊香山	形本川口	群 静香群	馬岡川馬	群馬	和歌山	47 16 16 16

回 次	種 別 順	近 的		遠 的		男女総合	女子総合	参加都道 府県数
		1位		1位		1位	1位	
第 39 回 (昭和59年) (樺原)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	東奈 崎和 歌	京良 玉山	宮奈 崎熊	崎良 玉本	熊 本	奈 良	47 16 16 16
第 40 回 (昭和60年) (米子)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	新神 神新 奈奈	鴻川 川鴻	長神 香崎 奈	野川 川玉	群 馬	茨 城	47 16 16 16
第 41 回 (昭和61年) (増穂)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	東長 愛鹿 児	京野 媛島	埼愛 埼静	玉知 玉岡	埼 玉	長 野	47 16 16 16
第 42 回 (昭和62年) (那覇)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	茨愛 愛靜 城知 媛岡	大山 崎山	阪口 玉梨	大山 崎山	愛 媛	静 山	47 16 16 16
第 43 回 (昭和63年) (綾部)	成年男子 成年女子1部 成年女子2部 少年男子 少年女子	福神 山鹿 奈 児	島川 口島 媛	大京 大鹿 神	阪都 阪島 奈	愛 媛 鹿児島	神奈川 長 野	47 12 12 12 12
第 44 回 (平成元年) (留辺蘂)	成年男子 成年女子1部 成年女子2部 少年男子 少年女子	富山 静山 静	山口 岡口 岡	長崎 静愛 静	野玉 岡媛 岡	愛 媛	静 愛 岡媛	47 12 12 12 12
第 45 回 (平成2年) (大野城)	成年男子 成年女子1部 成年女子2部 少年男子 少年女子	京北 宮宮 秋	海	都道 城崎 田	大愛 福宮 静	阪媛 岡崎 岡	愛 媛	山 口
第 46 回 (平成3年) (金沢)	成年男子 成年女子1部 成年女子2部 少年男子 少年女子	愛北 神鹿 奈児 長	海	知道 川島 野	大愛 愛熊 靜	阪媛 知本 岡	静 岡	神奈川
第 47 回 (平成4年) (米沢)	成年男子 成年女子1部 成年女子2部 少年男子 少年女子	大愛 北秋 福	海	阪媛 道田 島	大石 静長 群	阪川 岡野 馬	長 大 野 阪	北海道
第 48 回 (平成5年) (託間)	成年男子 成年女子1部 成年女子2部 少年男子 少年女子	鹿山 岡山 大	児	島形 山梨 分	広東 香山 熊	島京 川梨 本	香 川	香 川
第 49 回 (平成6年) (津島)	成年男子 成年女子1部 成年女子2部 少年男子 少年女子	福大 静岐 山	島	島分 島分 島	鹿北 愛愛 山	島道 媛媛 口	静 岡	静 岡
第 50 回 (平成7年) (河東)	成年男子 成年女子1部 成年女子2部 少年男子 少年女子	山秋 長徳 宮	口	田野 島崎	愛北 福熊 山	知道 島本 口	熊 本	熊 本
第 51 回 (平成8年) (広島)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	大熊 広広	阪本	島島 島島	大熊 福広	阪本 島島	広 島	熊 本
第 52 回 (平成9年) (大阪)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	福德 柄大	島島 島島 木阪	熊静 茨広	本岡 城島	本岡 城島	熊 本	静 大 岡阪

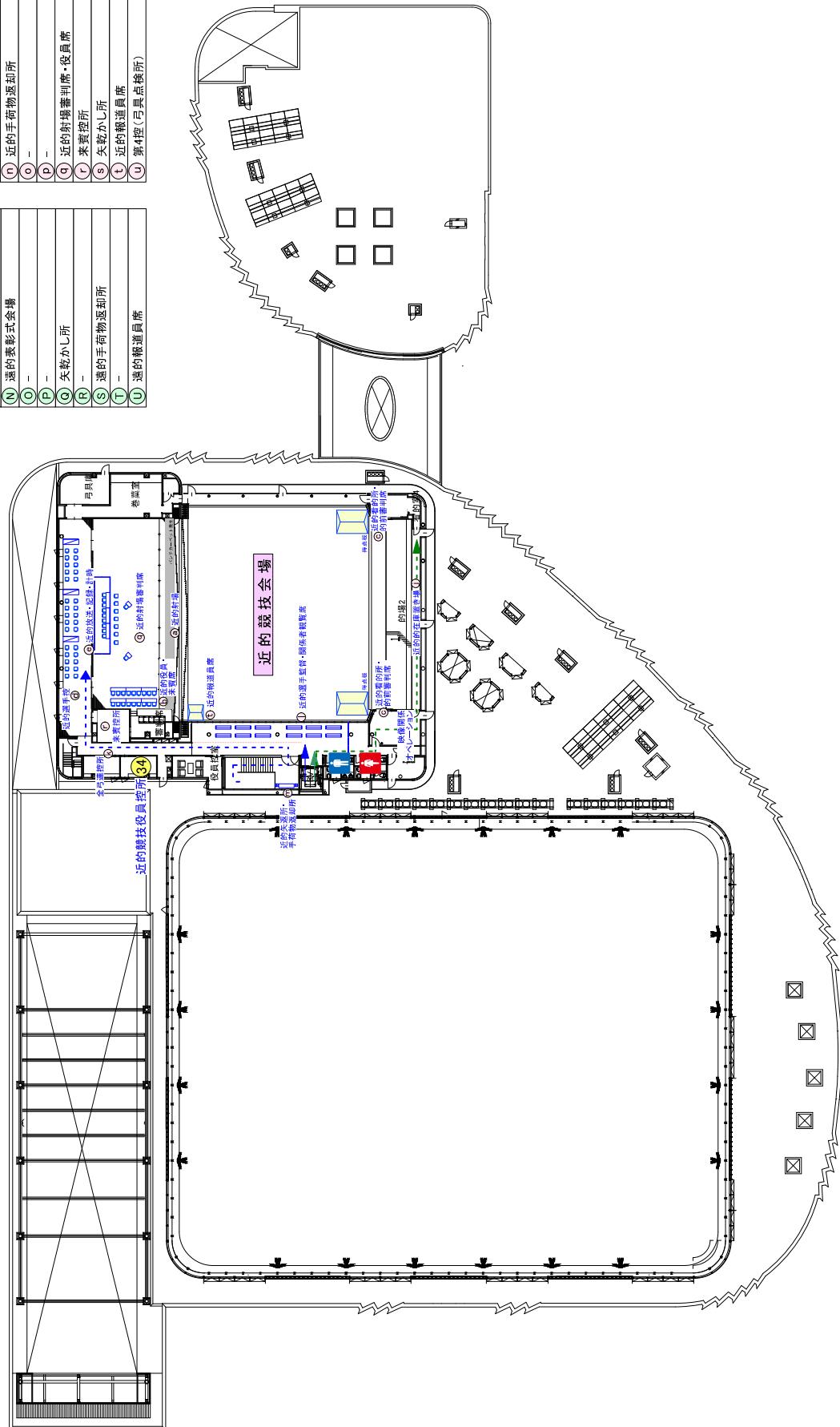
回 次	種 別 順	近 的		遠 的		男女総合	女子総合	参加都道 府県数
		1位		1位		1位	1位	
第 53 回 (平成10年) (厚木市)	成年男子 成年男女 少年男子 少年女子	福鹿 柏 静	児	井島 木岡 川島 本取	鳥 徳 福 兵	取島 井庫 岡岡 島島	熊 本	47 16 16 24
第 54 回 (平成11年) (植木町)	成年男子 成年男女 少年男子 少年女子	香鹿 熊 鳥	児	静 静 福 鹿	媛 媛 媛	鹿児島 鹿児島	鹿児島	47 16 24 16
第 55 回 (平成12年) (大島町)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	福鹿 宮 和 歌	児	島 島 城 山	愛 愛 鹿 熊	媛 媛 媛	愛媛	47 16 16 24
第 56 回 (平成13年) (仙台市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	福鹿 宮 熊	児	島 島 城 本	徳 東 沖 広	島 京 繩 島	福 島	47 16 20 20
第 57 回 (平成14年) (高知市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	熊宮 熊宮		本城 本崎	静 愛 愛 愛	岡 媛 媛 媛	熊 本	47 16 20 20
第 58 回 (平成15年) (浜松市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	福熊 北茨	海	島本道城	熊 静 広 鳥	本岡 島取	熊 本	47 16 20 20
第 59 回 (平成16年) (日高市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	東愛 柏 鹿	児	京媛 木島	奈 茨 熊 熊	川城 本本	熊 本	47 16 20 20
第 60 回 (平成17年) (玉野市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	岡北 愛福	海	山道 媛島	岡 青 柏 広	山 森 木 島	岡 山	47 16 20 20
第 61 回 (平成18年) (川西市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	埼富 神長	奈	玉山 川野	鹿 青 愛 神	島 森 知 川	愛 知	大 分
第 62 回 (平成19年) (由利本荘市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	兵山 大熊		庫口 分本	石 三 神 愛	川 重 川 媛	宮 城	三 重
第 63 回 (平成20年) (佐伯市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	埼愛 茨和 歌		玉知 城山	新兵 高鳥	潟庫 知取	茨 城	和歌山
第 64 回 (平成21年) (新潟市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	熊徳 香岐		本島 川阜	熊和 岡德	本山 山島	徳 島	徳 島
第 65 回 (平成22年) (匝瑳市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	山山 岩熊		口口 手本	長鹿 鹿熊	野島 島本	鹿児島	鹿児島
第 66 回 (平成23年) (山口市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	神山 神岐	奈 奈	川口 川阜	山京 山山	口都 口梨	山 口	岐 阜
第 67 回 (平成24年) (恵那市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	岡愛 熊高		山知 本知	山愛 高高	口知 知知	高 知	愛知 知知
第 68 回 (平成25年) (小金井市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	大鹿 鳥高	児	分島 取知	岡高 高柄	山知 知木	高 知	高 知

回 次	種 種別 順		近 的		遠 的		男女総合	女子総合	参加都道府県数
			1位		1位		1位	1位	
第 69 回 (平成26年) (島原市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	青岐鳥高	森阜取知	山岩柄柄	口手木木	木	栃木	愛知	30 24 19 19
第 70 回 (平成27年) (田辺市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	長東神鳥	奈	野京川取	岡三千広	山重葉島	鳥取	広島	24 24 19 19
第 71 回 (平成28年) (奥州市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	長秋岐愛	野田阜媛	岡新鹿愛	山鴻島知	児	愛媛	愛知	24 24 19 19
第 72 回 (平成29年) (松山市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	大静福愛	分岡島媛	愛靜鳥秋	媛岡取田		愛媛	静岡	24 24 19 19
第 73 回 (平成30年) (敦賀市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	木 木 木 木	木 知 知 知	阪島重野島岡形川木野山岡媛京根森	大德三長鹿静山石柄長和歌静愛東島島青	木 木 木 木	木	兵庫	24 24 19 19
第 74 回 (令和元年) (水戸市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	岩愛熊愛	手媛本知	岡愛山鹿	山媛口島	児	愛媛	愛媛	24 24 19 19
第 75 回 (令和2年) (出水市)		延 期							
第 76 回 (令和3年) (名張市)		中 止							
第 77 回 (令和4年) (宇都宮市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	宮沖鳥愛	崎繩取知	東柄愛愛	京木媛知		愛知	愛知	24 24 19 19
特別大会 (令和5年) (出水市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	愛長柄福	知野木島	鹿宮熊鹿	島崎本島	児	鹿児島	鹿児島	24 24 19 19
第 78 回 (令和6年) (多久市)	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	福熊柄佐	島本木賀	東愛長徳	京媛野島		東京	愛媛	24 24 19 19









1/500(A3)  
Date 2025.07.08

## 弓道競技会場 本大会

---

Place \_\_\_\_\_  
Drawn \_\_\_\_\_

わた**SHIGA**輝く国スホ・障久ホ

# 関係機関連絡先一覧

## ◎実行委員会事務局

	所在地	電話番号
わたSHIGA輝く国スポーツ 彦根市実行委員会	滋賀県彦根市元町4番2号	0749-30-6141

## ◎競技会場

名称	所在地	電話番号
プロシードアリーナHIKONE（彦根市スポーツ・文化交流センター）	滋賀県彦根市小泉町640番	0749-30-9228

## ◎警察

名 称	所在地	電話番号
彦根警察署	彦根市古沢町660-3	0749-27-0110
彦根警察署南彦根駅前交番	彦根市小泉町280-4	0749-24-6281

## ◎医療関係

名 称	所在地	電話番号
彦根市立病院	彦根市八坂町1882	0749-22-6050
彦根中央病院	彦根市西今町421	0749-23-1211
彦根休日急病診療所	彦根市八坂町1900番地4 (彦根市立病院敷地内) くすのきセンター1階	0749-22-1119

## ◎タクシー

名称	所在地	電話番号
(有) 渚タクシー	-	0749-24-7578
近江タクシー（株）彦根営業所	-	0749-22-0106
彦根タクシー(株)	-	0749-22-4500
湖城タクシー	-	0749-26-7777



スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、  
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

### 『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。  
指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、また誰に対してであっても、スポハラは起こります。

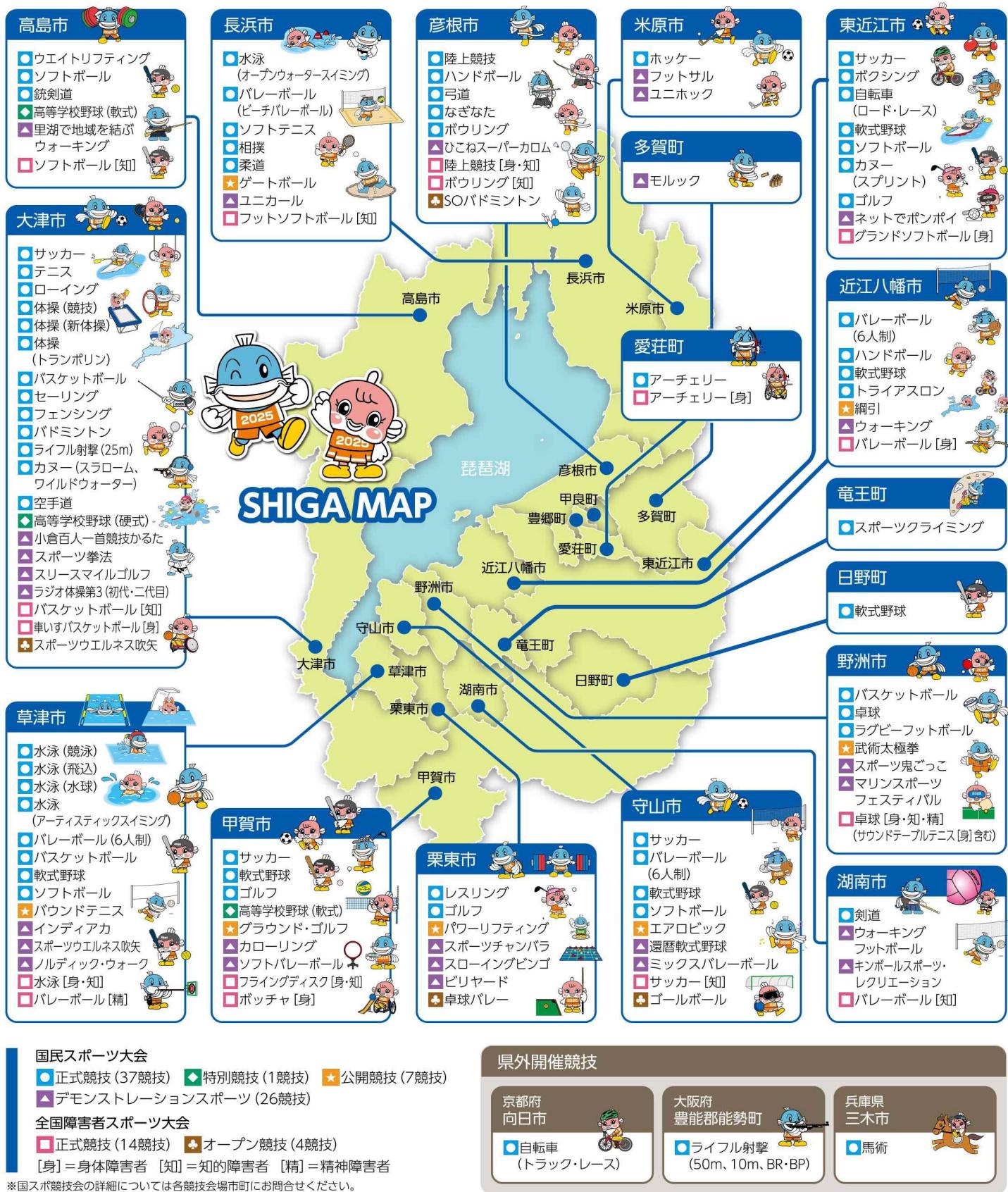


Japanese  
Olympic  
Committee



# わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 競技会場地マップ

2025年8月現在



## びわこ国体・びわこ大会から44年ぶりの開催!

国スポ実施期間

令和7年 9月28日(日)～10月8日(水) [11日間開催]

国スポ会期実施競技

令和7年9月6日(土)～9月15日(月)、令和7年9月21日(日)～9月25日(木)

障スポ実施期間

令和7年10月25日(土)～10月27日(月) [3日間開催]

大会公式SNS・HPはコチラから! 滋賀2025

検索

2024年から国民体育大会(国体)は、国民スポーツ大会(国スポ)に名称変更されました。

大会PR  
動画を公開!

さらなる高みを目指して、日々努力するアスリートの  
姿を臨場感あふれる競技音と合わせてご覧ください。



Instagram



X



大会HP



●用 紙・責任ある木質資源や再生資源を使用したFSC®認証用紙

●インキ:植物油インキを使用

## 第79回国民スポーツ大会 弓道競技会



# HIKONE 2025

### 競技結果速報・速報URL

#### PC・スマホ

<https://kirokukensaku.net/5NS25/index.html>



#### フィーチャーフォン（ガラケー）

<http://kirokukensaku.net/5NS25/mob/index.html>



### わたSHIGA輝く国スポーツ・障害スポーツ実行委員会事務局

#### 実行委員会ホームページ

<https://hikone-kokuspo2025.jp/>



#### X (旧 Twitter)

[https://x.com/hikone\\_kokuspo](https://x.com/hikone_kokuspo)



#### Instagram

[https://www.instagram.com/hikone\\_kokuspo/](https://www.instagram.com/hikone_kokuspo/)

